

5歳児健康診査

実施内容とフォローアップ体制について

福岡大学医学部小児科学講座 永光信一郎

5歳児健診社会実装化の背景

Copyright © 2017

母子保健政策における乳幼児健診の拡充に向けた提言 ～こども政策デジタルトランスフォーメーション推進も踏まえて～

—こども家庭研究3班合同報告書—

作成者：こども家庭研究**永光班**、こども家庭研究**山縣班**、こども家庭研究**梅澤班**

対象者年齢とその理由

実施年度に満5歳になる子ども（概ね4歳半～5歳半）を対象とする。文部科学省の調査では、**就学後に特別な教育的配慮が必要な児童・生徒が約8.8%**（学習面又は行動面で著しい困難を示す）在籍していることが報告されている。「不注意」又は「多動性－衝動性」の問題を著しく示す児童生徒が4.0%、「対人関係や**こだわり**等」の問題を著しく示す児童生徒が1.7%と報告されている。**5歳児健診の実施**を通して、保護者に発達課題についての**気づきを促す機会**になる。これら児童生徒に対して、就学前より早期に療育を受けたものや、保護者がペアレントトレーニングを受けた場合には、**就学適応が向上すること**が示されている。しかし、特別な教育的配慮への準備が遅れた場合、行動面の修正に時間を要することや、自尊心の低下からこどもが二次障害を起こすリスクが高くなる。また、**発達障害が育てにくさの原因や、虐待の原因になりうる**こともある。以上の理由より就学1～2年前に、健診を通して、社会性の発達を確認、必要な支援を早期に提供することが重要である。法定健診実施時の**3歳では**就園をしていないこどももいるため、社会性の問題に**気づかれにくいことがある**。

就学後の問題として、不登校児童の増加があげられる。令和元年度小学校1年生の不登校児が2,744人に対して、令和3年度は4,534名(1.65倍)に増加している。小学校4年生では、9,466人から14,712人(1.55倍)に増加している。また、小・中・高等学校及び特別支援学校におけるいじめの認知件数は615,351件（前年度517,163件）であり、前年度に比べ19.0%増加している。**不登校・いじめの背景に発達障害**が関与している場合もある。。

母子保健政策における乳幼児健診の拡充に向けた提言 ～こども政策デジタルトランスフォーメーション推進も踏まえて～

—こども家庭研究3班合同報告書—

作成者：こども家庭研究永光班、こども家庭研究山縣班、こども家庭研究梅澤班

推奨する健診の実施方式とその理由

健診方式については、**自治体での集団健診が望ましい**。その理由として、医師、保健師、心理職、福祉、教育部門など多職種との連携を通して、就学に向けた支援体制を築きやすいことや、他児との比較で子どもの社会性が見立てがうまくいきやすい。複数の市町村が広域の協力体制を組む方式、多職種がチームを組んで実施する**巡回方式**、または**園医方式**も可能である。一方で、健診医の確保が困難な可能性や、時間設定（受診）が難しいこと、健診は診断を目的としていないこと、プライバシーの配慮が必要なことから、地域の実情に合わせて、**かかりつけ医による個別医療機関**での実施も可能である。

5歳児健康診査の実施に当たって求められる
地域のフォローアップ体制等の整備について



5歳児健診 ポータル

supported by こども家庭庁



5歳児健診を
すべてのこどもに。

健診の流れやケーススタディが「見える」「分かる」ポータルサイト

📊 データで見える！

5歳児健診を実施している自治体を探す

年間の出生児数

☒ ~50人 ☒ 51~100人 ☐ 101~200人
☐ 201~300人 ☐ 301~400人 ☐ 401~500人

この条件で探す 🔍

▶ 動画で分かる！

健診の流れを動画で学ぶ



📄 取材レポート

自治体への取材レポートを読む



5歳児健診のフォローアップ体制のイメージ

概要

- 多くの市町村では、3歳児健診（法定健診）以降、就学時健診まで健診がない。乳幼児への切れ目のない母子保健の提供のため、社会性発達の評価、発達障害等のスクリーニング、健康増進を目的とした、**5歳児健診の標準化・体制整備が必要**。（4～6歳児健診について、公費負担を実施している自治体は15%（令和3年度母子保健課調べ））
- 特別な配慮が必要な児に対して**早期介入を実施**することで、**保護者の課題への気づきや生活への適応が向上**する可能性が指摘されており、**5歳児健診により学童期の不登校発生数が減少**したという研究結果もある。
- 5歳児健診において所見が認められた場合に、**必要な支援につなげる地域のフォローアップ体制が重要**。

5歳児健診

令和5年度研究班で健康診査票・問診票を作成し、関係団体に意見照会・成育医療等分科会で議論の上、自治体に周知。

問診・診察・評価

- ・ 情報集約（過去の健診結果、家庭環境、保育所情報等）
- ・ 発達等の評価
- ・ 困り感の把握
- ・ 保護者への説明 等

【健診に関わる職種の例】

医師、保健師、心理職、保育士、教育職、作業療法士・運動指導士、言語聴覚士 等

専門相談

保護者との共有

- ・ 健診後の不安の傾聴
- ・ **保護者の気づきを促す**
- ・ 多職種による助言

健診後カンファレンス

多職種による評価、支援の必要性の検討

地域のフォローアップ体制に係る課題

- **医療のキャパシティ強化** ⇒ 発達障害の診察ができる医師の養成、医療機関の体制強化。診療報酬についても別途検討
- **福祉との連携強化** ⇒ 児童発達支援センターと母子保健の連携強化、福祉の支援体制強化（障害報酬を含む）
- **教育との連携強化** ⇒ 保育園、幼稚園、学校等、教育委員会等との情報共有、保健・医療・福祉と連携した個別の支援・配慮

地域のフォローアップ体制

地域のリソースを使った支援体制（受け皿）を構築



「1 か月児」及び「5 歳児」健康診査支援事業の都道府県別交付決定状況

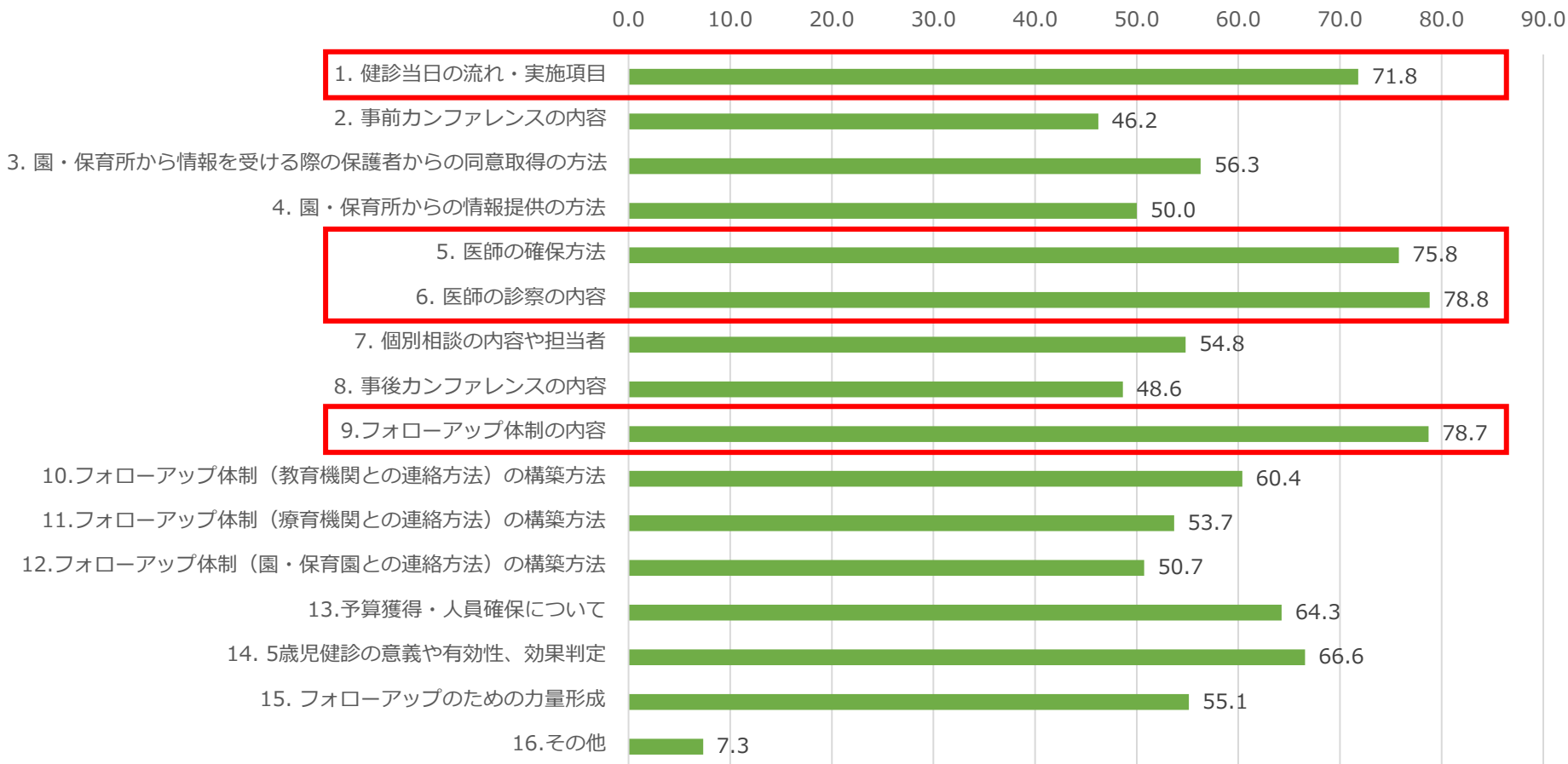
成育局 母子保健課

NO	都道府県名	市町村数	R5補助金 - 1 か月児		R6補助金 - 1 か月児		R5補助金 - 5 歳児		R6補助金 - 5 歳児	
1	北海道	179	7	4%	132	74%	12	7%	48	27%
2	青森県	40	4	10%	9	23%	2	5%	2	5%
3	岩手県	33	4	12%	14	42%	0	0%	2	6%
4	宮城県	35	0	0%	0	0%	0	0%	2	6%
5	秋田県	25	1	4%	12	48%	2	8%	5	20%
6	山形県	35	0	0%	6	17%	0	0%	7	20%
7	福島県	59	0	0%	13	22%	1	2%	10	17%
8	茨城県	44	9	20%	30	68%	1	2%	3	7%
9	栃木県	25	0	0%	23	92%	0	0%	9	36%
10	群馬県	35	0	0%	32	91%	2	6%	5	14%
11	埼玉県	63	1	2%	12	19%	2	3%	8	13%
12	千葉県	54	0	0%	5	9%	0	0%	2	4%
13	東京都	62	0	0%	4	6%	2	3%	6	10%
14	神奈川県	33	0	0%	5	15%	1	3%	3	9%
15	新潟県	30	3	10%	14	47%	0	0%	1	3%
16	富山県	15	0	0%	0	0%	1	7%	1	7%
17	石川県	19	19	100%	19	100%	1	5%	3	16%
18	福井県	17	6	35%	15	88%	2	12%	4	24%
19	山梨県	27	3	11%	2	7%	4	15%	9	33%
20	長野県	77	11	14%	8	10%	1	1%	3	4%
21	岐阜県	42	3	7%	22	52%	1	2%	4	10%
22	静岡県	35	0	0%	1	3%	0	0%	1	3%
23	愛知県	54	1	2%	2	4%	2	4%	2	4%
24	三重県	29	4	14%	22	76%	1	3%	0	0%

NO	都道府県名	市町村数	R5補助金 - 1 か月児		R6補助金 - 1 か月児		R5補助金 - 5 歳児		R6補助金 - 5 歳児	
25	滋賀県	19	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
26	京都府	26	0	0%	25	96%	0	0%	1	4%
27	大阪府	43	0	0%	30	70%	1	2%	6	14%
28	兵庫県	41	0	0%	16	39%	1	2%	3	7%
29	奈良県	39	2	5%	4	10%	1	3%	2	5%
30	和歌山県	30	0	0%	12	40%	0	0%	2	7%
31	鳥取県	19	0	0%	7	37%	6	32%	11	58%
32	島根県	19	5	26%	12	63%	1	5%	5	26%
33	岡山県	27	1	4%	3	11%	0	0%	0	0%
34	広島県	23	0	0%	12	52%	0	0%	0	0%
35	山口県	19	13	68%	19	100%	0	0%	2	11%
36	徳島県	24	18	75%	24	100%	1	4%	4	17%
37	香川県	17	0	0%	17	100%	0	0%	3	18%
38	愛媛県	20	0	0%	0	0%	2	10%	6	30%
39	高知県	34	2	6%	7	21%	0	0%	3	9%
40	福岡県	60	0	0%	2	3%	0	0%	3	5%
41	佐賀県	20	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
42	長崎県	21	1	5%	5	24%	4	19%	9	43%
43	熊本県	45	0	0%	3	7%	1	2%	2	4%
44	大分県	18	0	0%	0	0%	2	11%	6	33%
45	宮崎県	26	0	0%	2	8%	0	0%	3	12%
46	鹿児島県	43	0	0%	37	86%	1	2%	17	40%
47	沖縄県	41	0	0%	4	10%	0	0%	2	5%
合計		1741	118	7%	643	37%	59	3%	230	13%

5歳児健診に関する自治体アンケートの結果報告内容

問5 5歳児健診を開始するうえで知りたい情報はどれですか（複数選択可）



5歳児健診の視察



蘭越町（集団健診）

山形市（集団健診）



富田林市（集団健診）



和光市（集団健診）



川崎市（個別健診）



東かがわ市（巡回方式）



松江市（抽出方式）

宗像市（園医方式）



5歳児健診の視察

気づいた点

- 成功の鍵：キーパーソン（保健師・医師）
- 保健師の不安：発達障害のスクリーニング
→ 気づきの提供
- 認めてあげること（地域のリソースの違い）
- 保健師の役割と医師の役割
- 5歳児健診の意義の変化

事前アンケート

どのような形で健診を設計すべきかわからない (56%)

1人でなく、1部署でなく、
複数の人で、多職種で集う。

母子保健課（健診）

医師

地区医師会
県医師会

療育部署

教育部署

保育部署

障害部署

都道府県 1 か月児・5歳児健診推進コンソーシアム会議



公益社団法人

日本小児科学会

Japan Pediatric Society



公益社団法人

日本小児科医会

Japan Pediatric Association

□ コンソーシアム会議の役割

- 5歳児健診/1か月児健診に対する小児科医の参画を**小児科学会会員に促していく。**
- 自治体による5歳児健診補助金事業申請を支援していく。
- 都道府県の産科医会と連携して、1か月児健診補助金申請を、自治体に働きかける。

医師

地区医師会

県医師会

令和 7 年 5 月 16 日

都道府県医師会

担当理事 殿

日本医師会常任理事

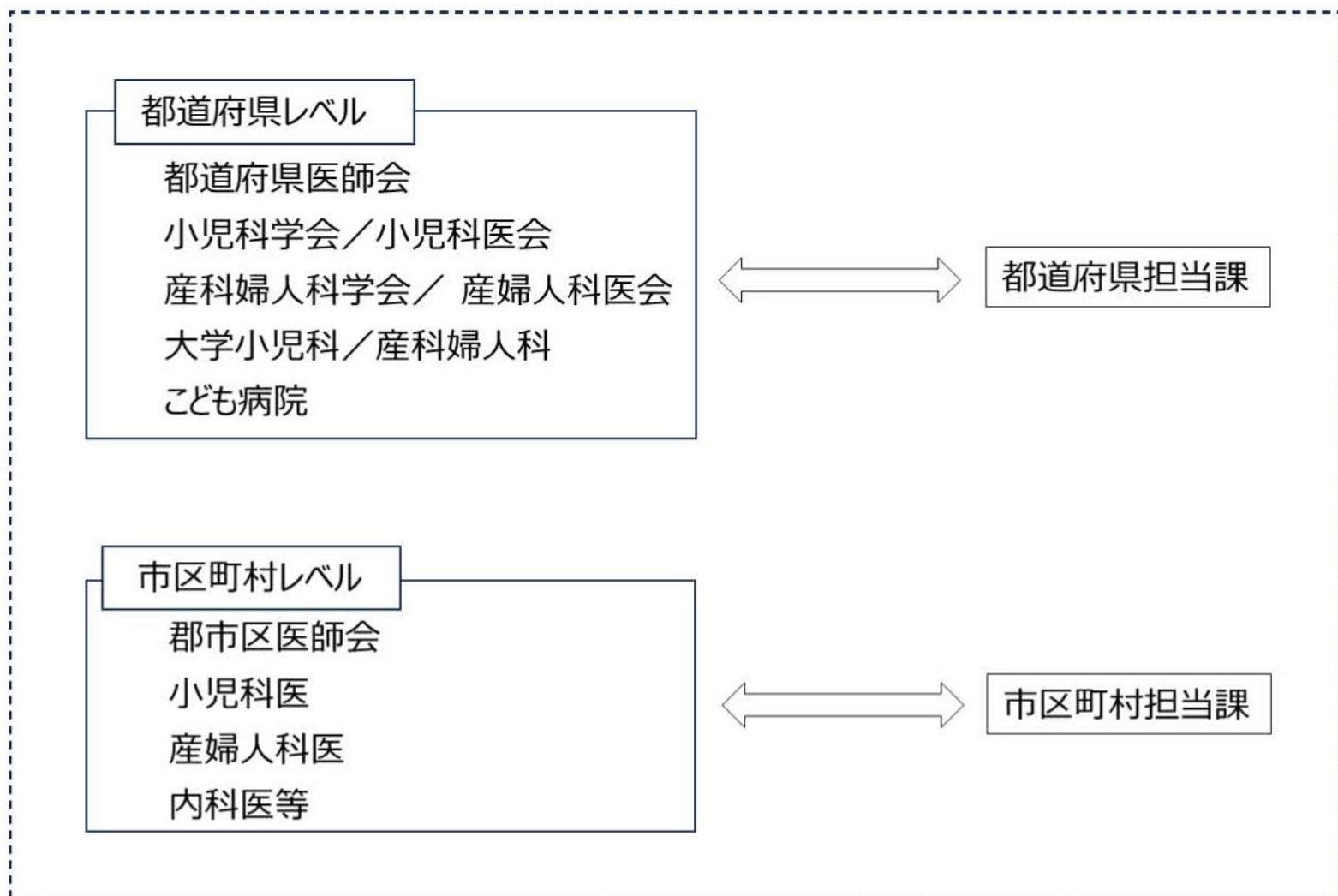
渡 辺 弘 司

各地域における 1 か月児・5 歳児健診推進への協力について

1 か月児及び 5 歳児健康診査においては、こども家庭庁の令和 5 年度補正予算において自治体への補助事業として支援制度が創設され、令和 7 年度においては当初予算措置がなされているところです。

（中略）

貴会におかれましては、すでに乳幼児健康診査の円滑な実施に向けてご尽力いただいているところですが、各団体と連携し、各地域での 1 か月児及び 5 歳児健診の推進に引き続きご協力いただきますよう、郡市区医師会及び関係医療機関等への周知方につきまして、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。



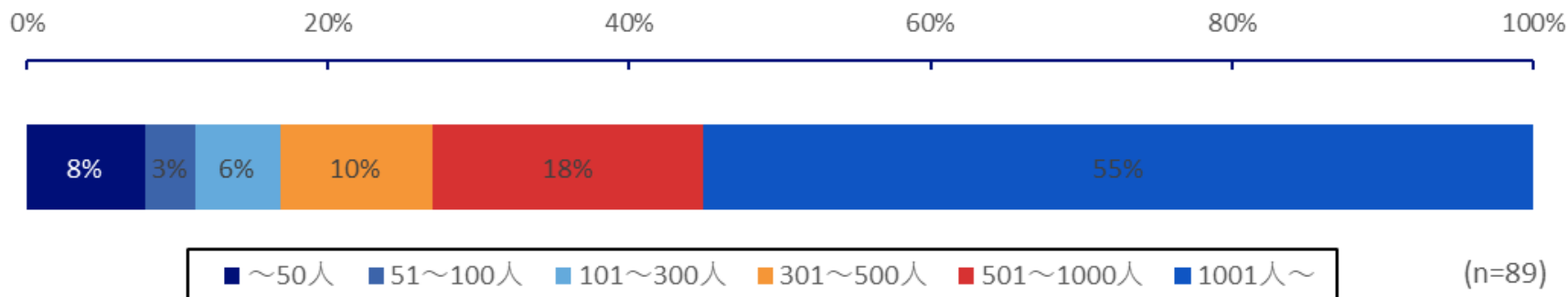
都道府県内における1か月児・5歳児健診推進のためのコンソーシアム

令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

年間の出生児数について教えてください(SA)

	回答数	割合
～50人	7	8%
51～100人	3	3%
101～300人	5	6%
301～500人	9	10%
501～1000人	16	18%
1001人～	49	55%
合計	89	100%

参加者自治体の年間出生児数



令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

（Q3で実施・実施予定と回答の方）健診の対象を教えてください		
健診の対象について	回答数	割合
対象者全員に対して医師が診察する健診	48	57%
医師が診察する対象を発達等に課題のある幼児等とした健診	36	43%
合計	84	100%
（Q3で実施・実施予定と回答の方）健診の実施方法を教えてください		
実施方式について（複数回答可）※ 例：巡回方式＋園医方式＋集団健診	回答数	割合
保健センター等での集団健診	73	87%
巡回方式での集団健診	14	17%
園医方式での集団健診	13	15%
医療機関に委託した個別健診	5	6%
その他	9	11%
回答者数	84	

集団健診

巡回方式

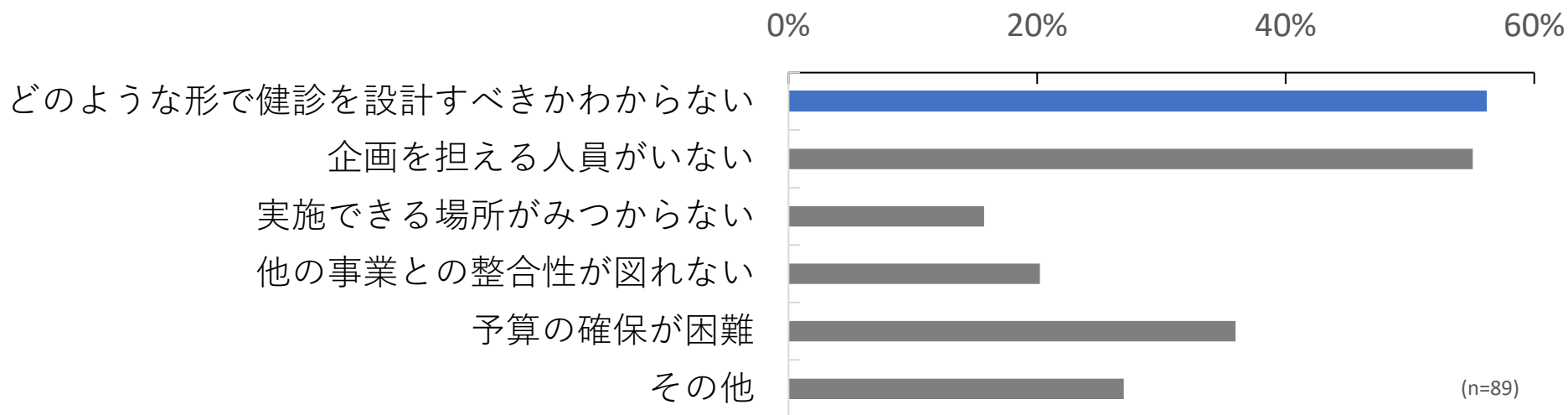
園医方式

個別健診

医師が診察する対象を発達等に課題のある幼児等とした健診
 = 二段階方式（抽出健診）

令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

企画段階の課題



集団健診

巡回方式

園医方式

個別健診

医師が診察する対象を発達等に課題のある幼児等とした健診
= 二段階方式（抽出健診）

事 務 連 絡

令和7年8月14日

各 $\left[\begin{array}{ccc} \text{都} & \text{道} & \text{府} & \text{県} \\ \text{市} & & \text{町} & \\ \text{特} & & \text{別} & \text{区} \end{array} \right]$ 母子保健主管部（局） 御中

こども家庭庁成育局母子保健課

令和7年度（令和6年度からの繰越分）母子保健衛生費国庫補助金（うち「1
か月児」及び「5歳児」健康診査支援事業」）に係る Q&A（一部改正）について

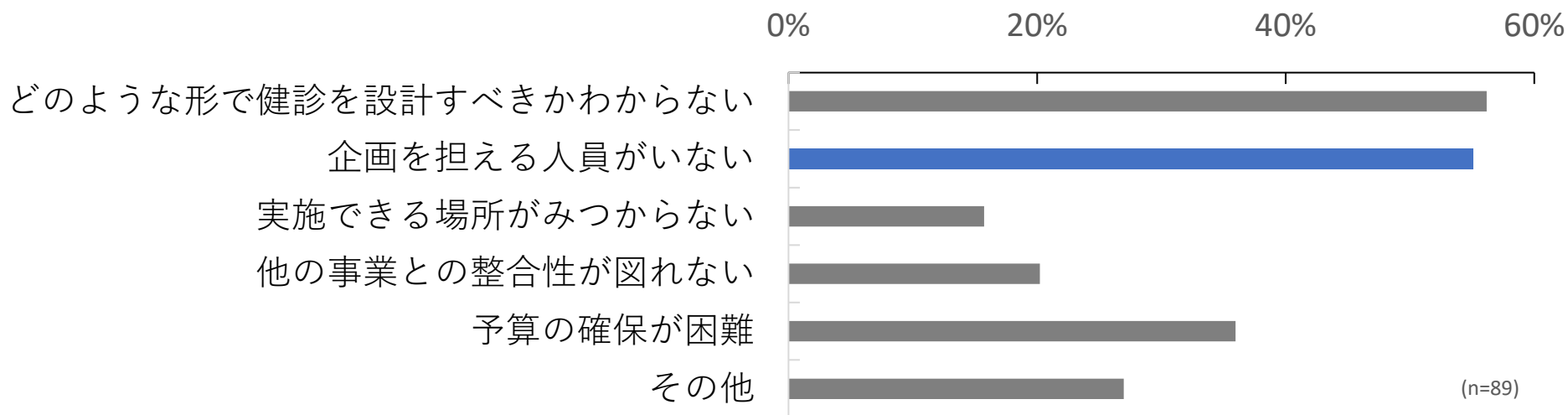
- 一方で、地域によっては、5歳児健診を実施するために必要な医師等の十分な確保が困難な場合もあると承知しています。

この点、こども家庭科学研究班において、「全5歳児を対象に医師が診察する健診」と「事前のスクリーニング等により発達等に課題があると考えられた5歳児を対象に医師が診察する健診」との効果の比較が行われ、後者の健診についても、前者の健診と同様の効果を持つ場合があることが確認されました。

これを踏まえ、地域の実情に応じて、「対象となる年齢の幼児全てに、発達相談や巡回相談等による聞き取りやアンケート等を組み合わせて実施等（一段階目）」したうえで、「医師の関与のもと発達等に課題があると考えられた幼児を対象に医師が診察する健診（二段階目）」（以下「二段階方式」という。）を行うことも、差し支えないことといたします。

令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

企画段階の課題



令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

1. 自治体内部での「横断的な連携チーム」の組成
2. 「企画・運営のひな形（テンプレート）」の活用
3. 健診に対する「意識の転換」の促進

「キーパーソン」の明確化:担当者が他の部署（教育委員会など）や外部機関（医師会、保育園・幼稚園など）とスムーズに連携できるよう、管理職が後押しする。（1）

関係部署による「合同プロジェクトチーム」の発足:保健センターに加え、教育委員会の就学支援担当者、発達相談の専門員などでチームを組成。（1）

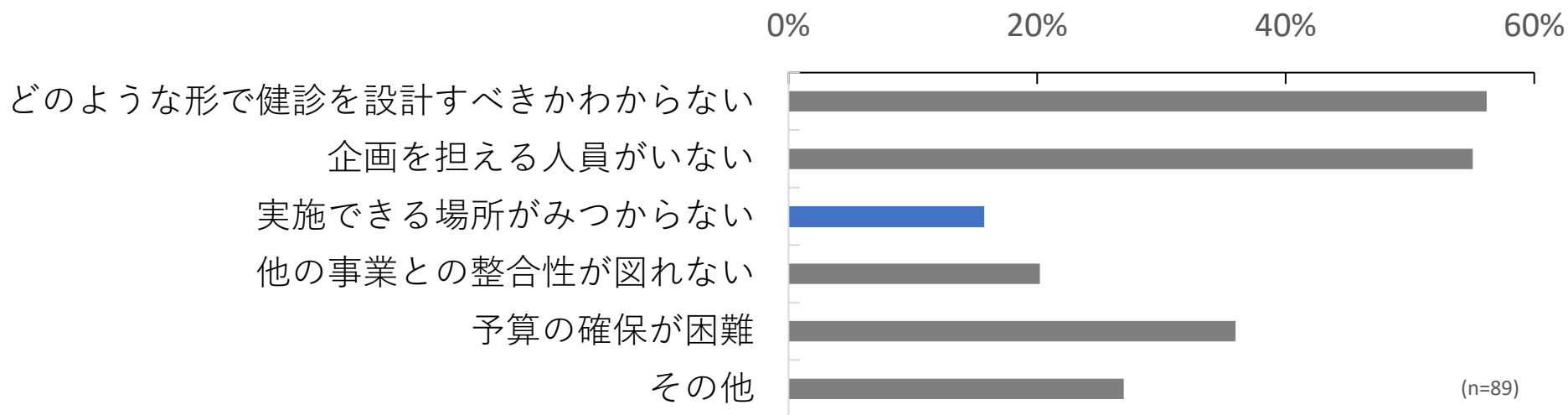
成功事例を複数パターン用意し、自治体が自身の規模や実情に合わせてカスタマイズできるようにする。（2）

「スモールスタート」で実績を作る:最初から完璧な健診を目指すのではなく、まずは特定の地区や希望者のみを対象。小規模なモデル事業として開始。（2）

健診の最も重要な目的は、問題を“発見”すること以上に「つなぐ」ことを最優先に。この「連携・橋渡し」という役割を明確にすること（3）

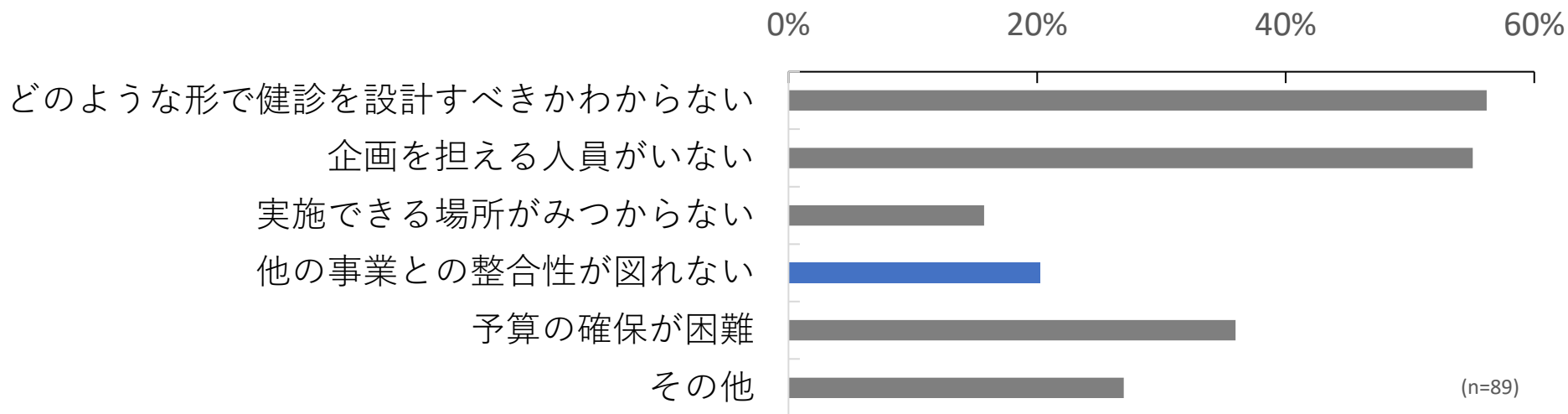
令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

企画段階の課題



園での実施（園医方式、巡回方式）
かかりつけ医での実施（個別健診）

企画段階の課題



5歳児発達相談事業

➡ 気づいた点：健診の意義の変化

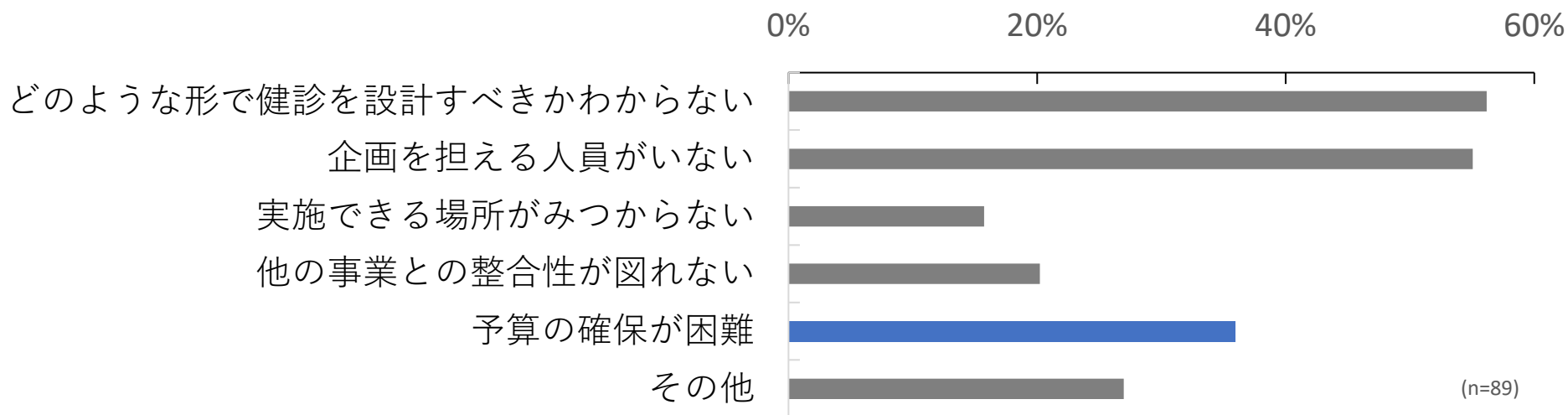
健康を決定する社会的要因
(Social determinants of health)

➡ 気づいた点：医師の役割

保護者に伝えること

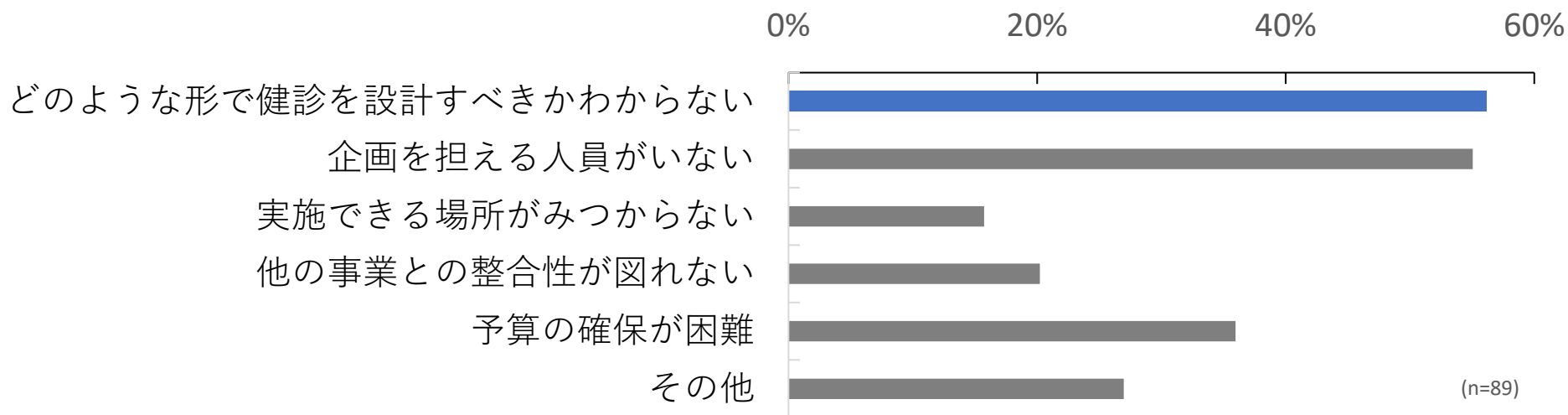
令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

企画段階の課題



令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

企画段階の課題



集団健診

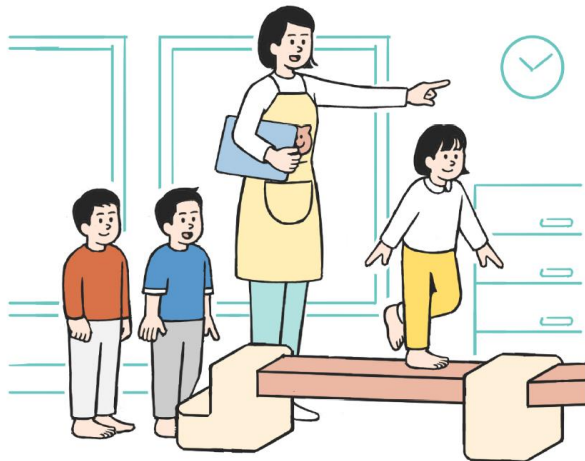
巡回方式

園医方式

個別健診

医師が診察する対象を発達等に課題のある幼児等とした健診
= 二段階方式（抽出健診）

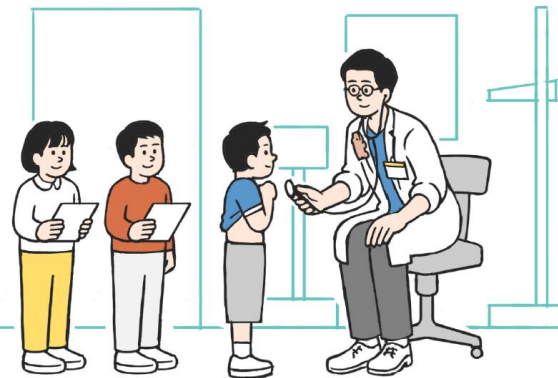
A. 集団健診 市区町村の保健センター等で行う



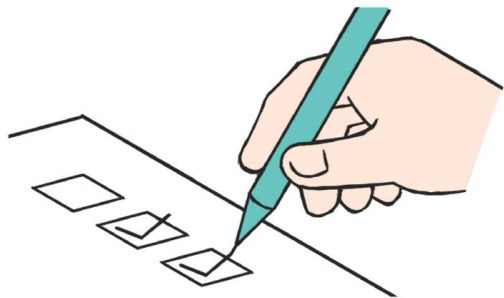
B. 巡回方式 保育所等を訪問して実施する



C. 園医方式 園医が毎年行う健診を5歳児健診として実施する



D. 二段階方式 事前アンケートで対象者を抽出



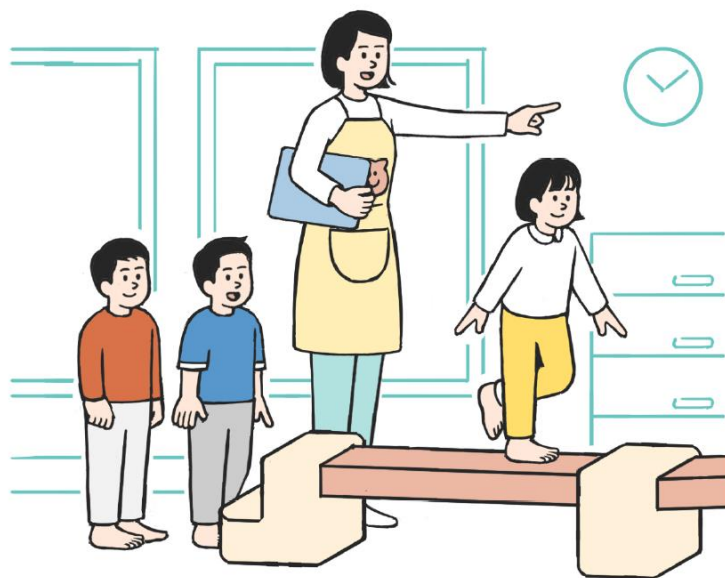
E. 個別健診 医療機関に委託して行う



COMING SOON!

	集団方式	巡回方式	園医方式	二段階方式	個別方式
対象者	住民票がある自治体に居住する幼児	園に通園する幼児	園に通園する幼児	質問表等で事前にピックアップされた幼児のみ	保護者が選択した医療機関を受診した幼児
健診実施者	自治体により委託された医師	自治体により委託された医師	園医	自治体により委託された医師	かかりつけ医
医師の確保	受診者が多いため医師確保が難しい	確保は比較的可能だが、発達に詳しい健診医が必要	園医によるため確保は可能	確保は比較的可能だが、発達に詳しい健診医が必要	確保は容易だが、内科医の協力も必要とする地域あり
利点	親同志の情報交換が可. 発達課題の気づきの場となる. 多職種が効率的に実施できる.	園での情報を直接得ることができる. 多職種での健康診査が可能	園での情報を直接得ることができる. 年2回の定期健康診断時に実施可能.	効率的な実施が可能で, 保護者や健診従事者の負担が軽減される	かかりつけ医による継続的な観察と支援ができる. 保護者がアクセスしやすい
課題	医師・健診会場・時間の確保が必要	他の自治体から, または他の自治体へ通園している幼児への個別対応が必要	園側の協力が必要園医（内科医の場合）の研修. 保護者の同伴がない	質問票でピックアップされた対象者が受診しない場合の対応が必要	判定のバラツキ 健診後の行政との情報共有に時間を要する. 園での事前情報が得にくい

A.集団健診 市区町村の保健センター等で行う



	集団方式
対象者	住民票がある自治体に居住する幼児
健診実施者	自治体により委託された医師
医師の確保	受診者が多いため 医師確保が難しい
利点	親同志の情報交換が可. 発達課題の 気づきの場 となる. 多職種が効率的に実施できる.
課題	医師・健診会場・時間の確保が必要

4. 健診の流れ

流れ	スタッフ	業務内容
事前カンファレンス	全員	要フォロー者の確認等
受付	事務	予約時間を確認し受付 (予約時間前は受付しない)
集団遊び	保育士	集団遊びの主導
	心理職	集団遊びの観察
問診	保健師	問診聴取 ※問診場面でこども用ビブス回収
計測	看護師	身長・体重計測
診察	医師 保健師・助産師	診察終了後判定 診察補助
事後カンファレンス	全員	各場面の状況を共有 今後のフォローについて確認
相談対応	心理職・保健師	希望者に相談対応

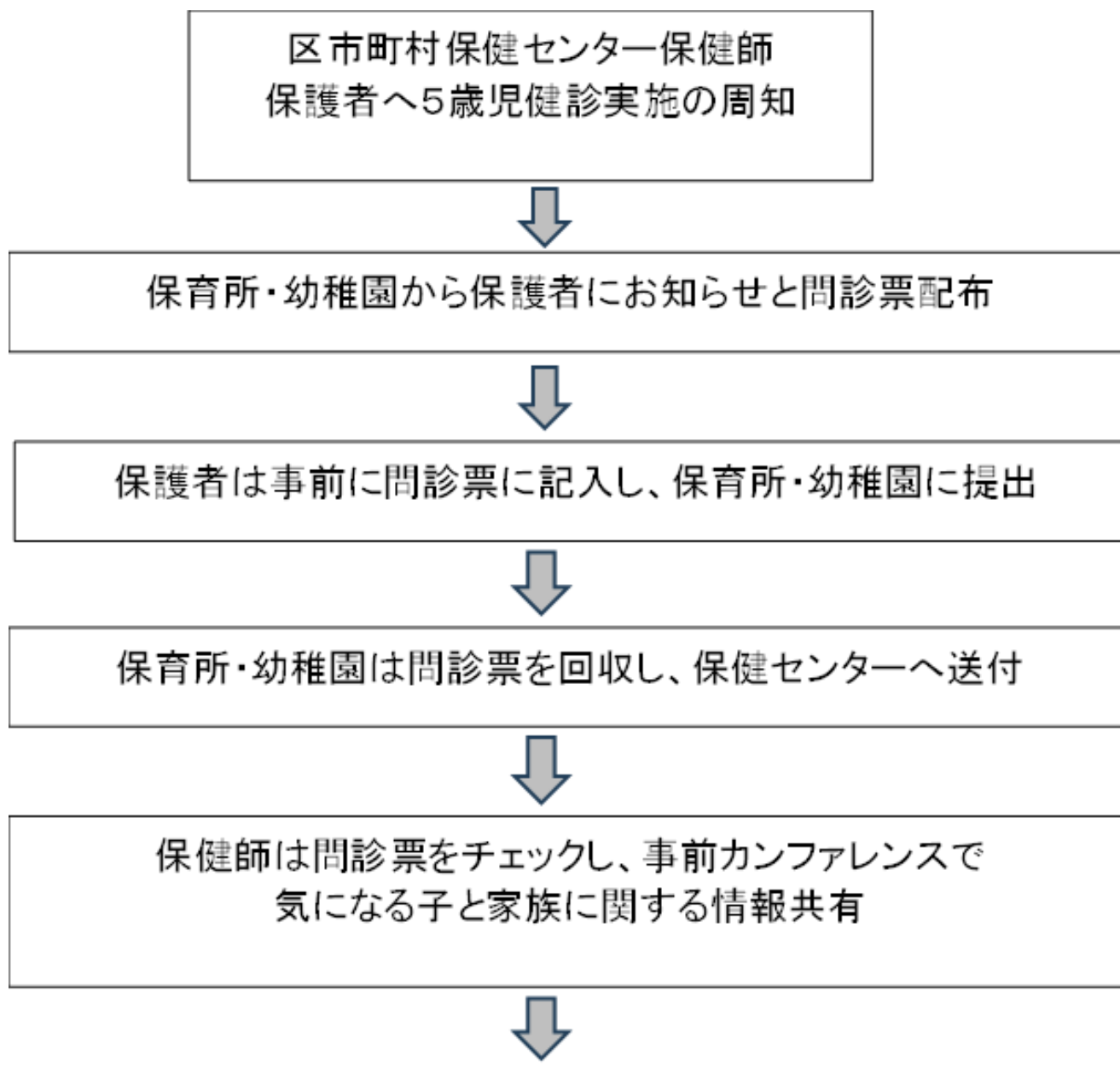
遊びの観察



B.巡回方式 保育所等を訪問して実施する



	巡回方式
対象者	園 に通園する幼児
健診実施者	自治体により委託された医師
医師の確保	確保は比較的可能だが、発達に詳しい健診医必要
利点	園での情報を直接得ることが出来る. 多職種での健康診査が可能
課題	他の自治体から, または他の自治体へ通園している幼児への個別対応が必要





健診日

保育所・幼稚園にて巡回健診スタッフが健診を実施
保護者・保育担当者同席
多職種による行動観察(オプション)



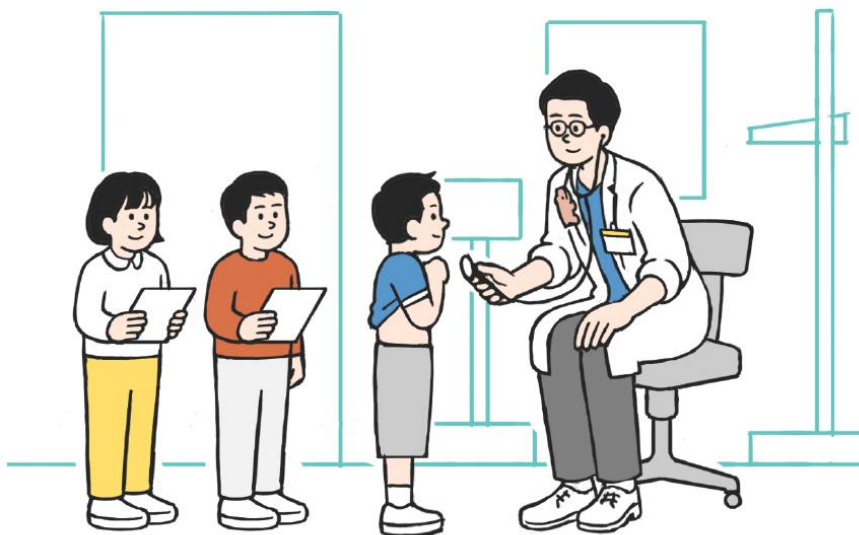
健診日

健診スタッフと保育所・幼稚園担当者にてカンファレンス
振り分け(問題なし、専門相談、医療機関紹介)

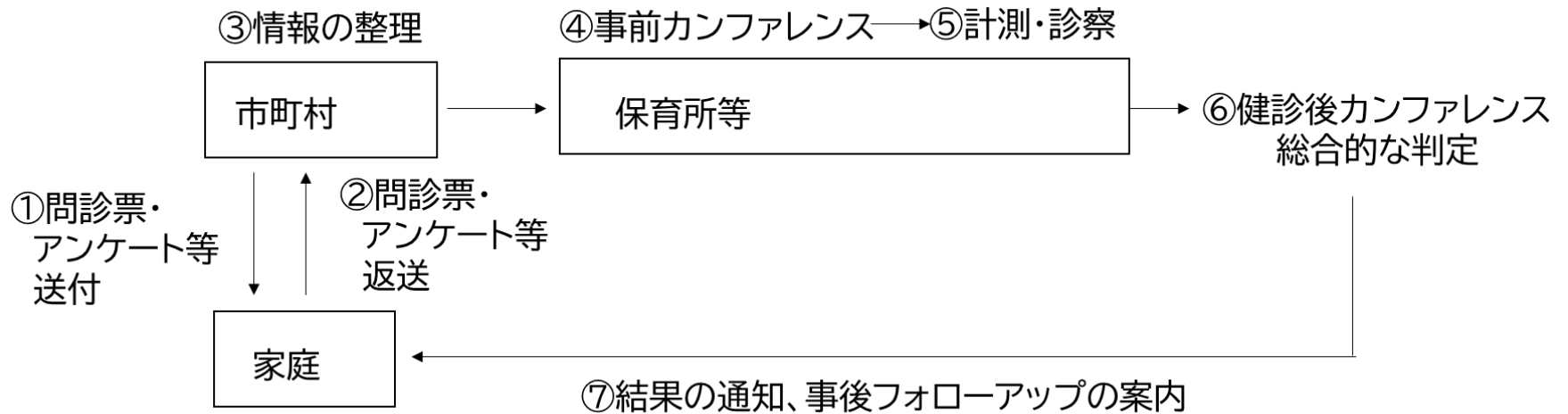


保健センターから保護者に結果の通知

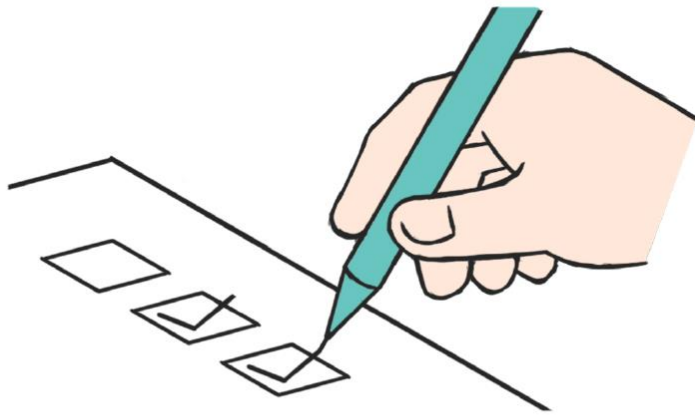
C.園医方式 園医が毎年行う健診を5歳児健診として実施する



	園医方式
対象者	園に通園する幼児
健診実施者	園医
医師の確保	園医によるため確保は可能
利点	園での情報を直接得ることができる. 年2回の 定期健康診断時 に実施可能.
課題	園側の協力が必要園医（内科医の場合）の研修. 保護者の同伴がない



D.二段階方式 事前アンケートで対象者を抽出



	二段階方式
対象者	質問表等で事前にピックアップされた幼児のみ
健診実施者	自治体により委託された医師
医師の確保	確保は比較的可能だが、 発達に詳しい健診医が必要
利点	効率的な実施が可能で、保護者や 健診従事者の負担が軽減 される
課題	質問票でピックアップされた対象者が受診しない場合の対応が必要

一段階目

~~一次調査~~ (問診表やSDQ：保健師等)

二段階目

~~二次健診~~ (医師)

受診希望なし

専門相談

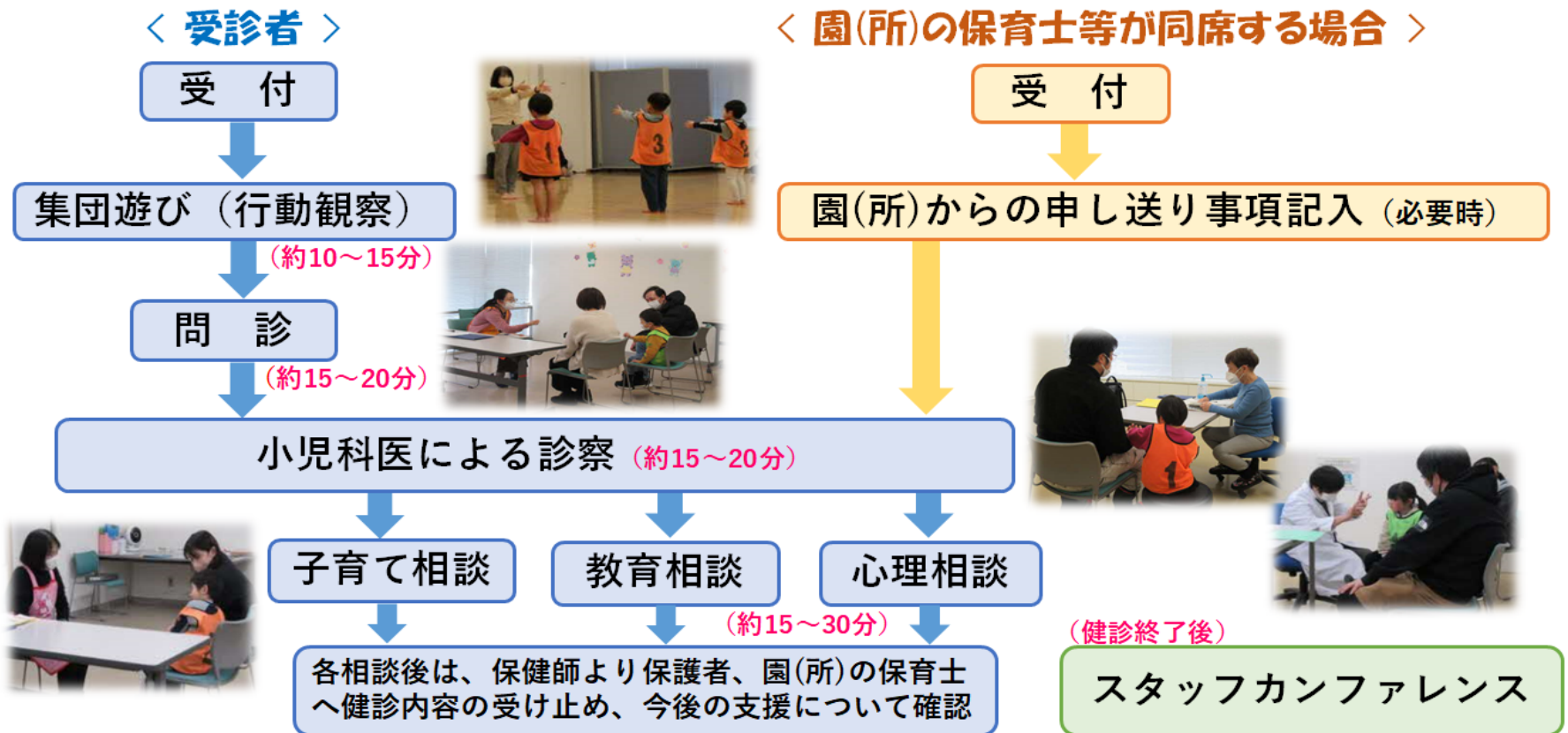
(子育て、栄養、療育、
心理発達、教育)

再度受診勧奨。
難しい場合は、保育園
等との連携を提案する。

保育園等、家庭での子育てを
継続し、心配事があれば、
保健師に相談できることを
確認する。

二段階目

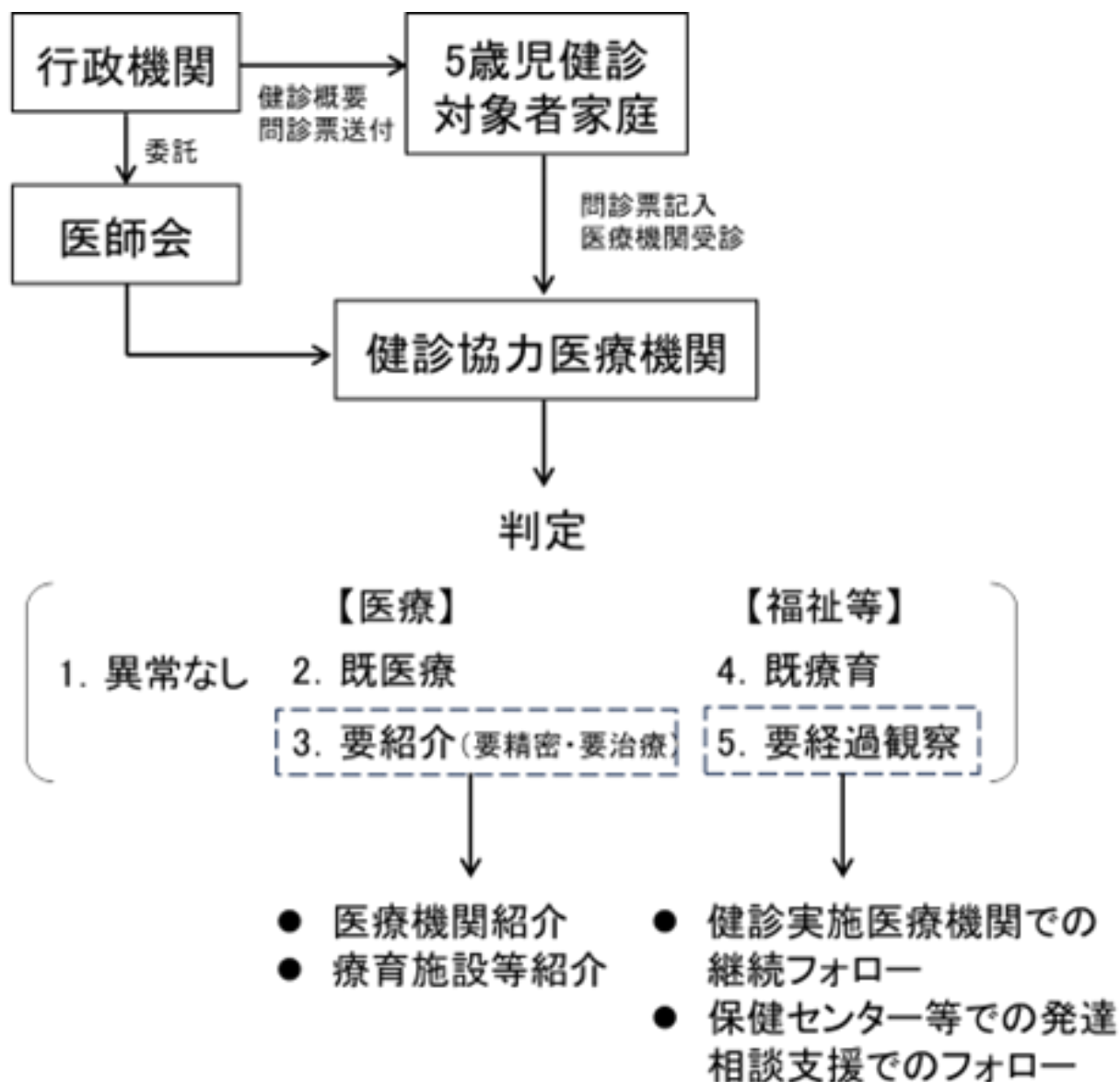
5歳児健診(二次健診)の実施について【健診の流れ】

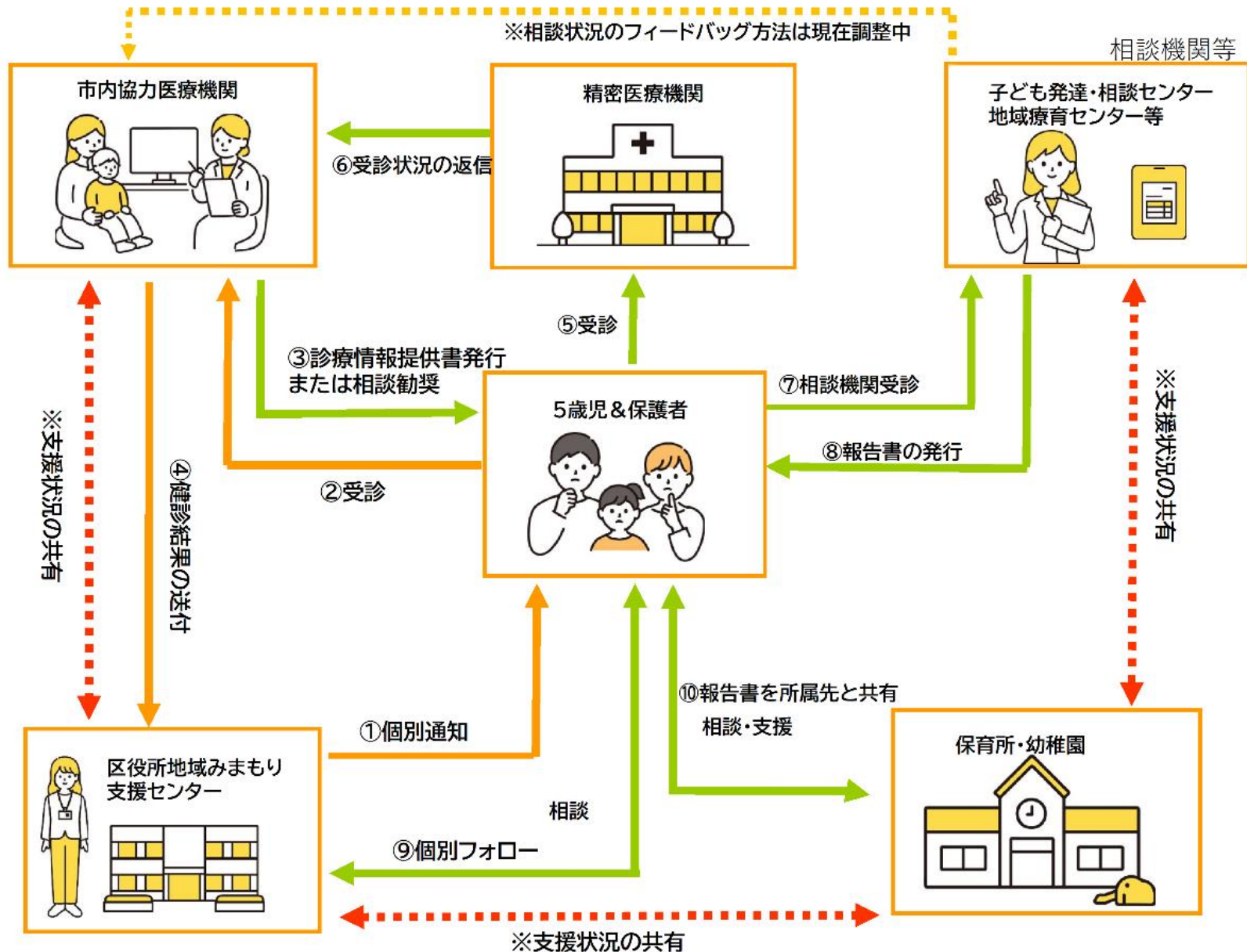


E.個別健診 医療機関に委託して行う



	個別健診
対象者	保護者が選択した医療機関を受診した幼児
健診実施者	かかりつけ医
医師の確保	確保は容易だが、内科医の協力も必要とする地域あり
利点	かかりつけ医による継続的な観察と支援ができる。 保護者がアクセスしやすい
課題	判定のバラツキ 健診後の行政との情報共有に時間を要する。園での事前情報が得にくい





事 務 連 絡
令和7年6月10日

各 $\left[\begin{array}{c} \text{都 道 府 県} \\ \text{市 町 村} \\ \text{特 別 区} \end{array} \right]$ 母子保健主管部（局） 御中

こども家庭庁成育局母子保健課

令和7年度（令和6年度からの繰越分）母子保健衛生費国庫補助金（うち「1
か月児」及び「5歳児」健康診査支援事業」に係る Q&A について

なお、現在、こども家庭科学研究班において、「全5歳児を対象に医師が
診察する健診」と「事前のスクリーニング等により発達等に課題があると判
断された5歳児を対象に医師が診察する健診」との効果の比較や、これらの
健診に関するエビデンスの収集等を進めています。

その結果を踏まえ、今後、本事業の実施方法のあり方を検討する予定であ
り、当該検討の結果については、改めてお知らせいたします。

各 $\left[\begin{array}{c} \text{都 道 府 県} \\ \text{市 町 村} \\ \text{特 別 区} \end{array} \right]$ 母子保健主管部（局） 御中

こども家庭庁成育局母子保健課

- 一方で、地域によっては、5歳児健診を実施するために必要な医師等の十分な確保が困難な場合もあると承知しています。

この点、こども家庭科学研究班において、「全5歳児を対象に医師が診察する健診」と「事前のスクリーニング等により発達等に課題があると考えられた5歳児を対象に医師が診察する健診」との効果の比較が行われ、後者の健診についても、前者の健診と同様の効果を持つ場合があることが確認されました。

これを踏まえ、地域の実情に応じて、「対象となる年齢の幼児全てに、発達相談や巡回相談等による聞き取りやアンケート等を組み合わせて実施等（一段階目）したうえで、医師の関与のもと発達等に課題があると考えられた幼児を対象に医師が診察する健診（二段階目）」（以下「二段階方式」という。）を行うことも、差し支えないことといたします。

二段階方式においても、集団方式と同様の効果を持つ

1. 令和6年度に抽出した138の自治体を対象にアンケート調査を実施し、解析結果から、就学に向けた教育相談の体制構築については、二段階方式実施自治体でより高い実施率が示された。また、二段階方式においても、集団健診に近い割合で療育・医療機関への紹介が実施されていた。
2. 7市町（集団健診3市、二段階方式3市1町）において、要経過観察率、要支援率、支援実施率、医療紹介率を調査したところ、二段階方式においても、集団健診と同等の範囲内であった。
3. 保育所等へのアンケート調査（157か所）において、発達支援やフォローが必要な園児の率、発達支援やフォローを受けている率、医療機関につながっている率は、二段階方式においても、集団健診と同程度であった。

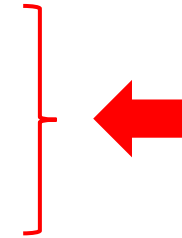
二段階方式においても、集団方式と同様の効果を持つ

1. 令和6年度に抽出した138の自治体を対象にアンケート調査を実施し、解析結果から、就学に向けた教育相談の体制構築については、二段階方式実施自治体でより高い実施率が示された。また、二段階方式においても、集団健診に近い割合で療育・医療機関への紹介が実施されていた。
2. 7市町（集団健診3市、二段階方式3市1町）において、要経過観察率、要支援率、支援実施率、医療紹介率を調査したところ、二段階方式においても、集団健診と同等の範囲内であった。
3. 保育所等へのアンケート調査（157か所）において、発達支援やフォローが必要な園児の率、発達支援やフォローを受けている率、医療機関につながっている率は、二段階方式においても、集団健診と同程度であった。

集団方式と抽出方式の比較

問20 5歳児健診に関わる職種を選択してください（複数選択可）（青が%を示す）

	集団		抽出	
	127自治体		11自治体	
1. 小児科医	113	89.0	9	81.8
2. 小児科以外の医師	20	15.7	2	18.2
3. 保健師	126	99.2	11	100.0
4. 保育士	74	58.3	9	81.8
5. 言語療法士	20	15.7	5	45.5
6. 作業療法士	9	7.1	4	36.4
7. 心理職	73	57.5	9	81.8
8. 教育委員会スタッフ	44	34.6	8	72.7
9. 栄養士	99	78.0	2	18.2
10. 歯科医師・歯科衛生士	58	45.7	0	0.0
11. 看護師	74	58.3	2	18.2
12. 行政事務職	67	52.8	4	36.4
13. その他	45	35.4	4	36.4



抽出健診において、保育士、言語・作業療法士、心理職、教育スタッフが多く参加している。
一方、栄養士、歯科、看護師等は**集団健診**で多い。

集団方式と抽出方式の比較

問24 専門相談として、実施しているものを選択してください（複数選択可）

	集団		抽出	
	127自治体		11自治体	
1. 子育て相談	104	81.9	9	81.8
2. 栄養相談	96	75.6	3	27.3
3. 療育相談	48	37.8	6	54.5
4. 心理発達相談	88	69.3	8	72.7
5. 教育相談	43	33.9	9	81.8
6. その他	21	16.5	1	9.1

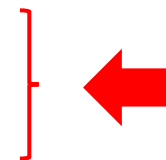


抽出健診において、**教育相談**が可能。一方、**栄養相談**は集団健診で多い。

集団方式と抽出方式の比較

問26 専門相談の後の対応について、よく行うものを選択してください（複数選択可）

	集団		抽出	
	127自治体		11自治体	
1. 保健所でフォロー	9	7.1		0.0
2. 医療機関紹介	70	55.1	7	63.6
3. 療育機関紹介	81	63.8	9	81.8
4. 教育機関紹介	17	13.4	2	18.2
5. 通園施設でフォロー	46	36.2	5	45.5
6. 園・保育所との情報共有	116	91.3	9	81.8
7. 言葉の教室	12	9.4	2	18.2
8. 遊びの教室	12	9.4	2	18.2
9. その他	26	20.5	3	27.3



抽出健診においても、医療・療育・教育紹介が実施されている。

集団方式と抽出方式の比較

問31 5歳児健診のメリットを3つあげて下さい。

	集団		抽出	
	127自治体		11自治体	
1. 生活習慣の指導	54	42.5	1	9.1
2. 発達課題の抽出	112	88.2	11	100.0
3. 保護者の不安への対応	102	80.3	11	100.0
4. 未診断の身体疾患の発見	5	3.9		0.0
5. ネグレクト、養育困難家庭の発見	7	5.5		0.0
6. 就学への指導対応	88	69.3	10	90.9
7. その他	9	7.1		0.0



抽出健診実施自治体において、**就学への指導対応**がメリットと回答。

一方、**生活習慣**の指導は、集団健診実施自治体においてメリットと回答。

二段階方式においても、集団方式と同様の効果を持つ

1. 令和6年度に抽出した138の自治体を対象にアンケート調査を実施し、解析結果から、就学に向けた教育相談の体制構築については、二段階方式実施自治体でより高い実施率が示された。また、二段階方式においても、集団健診に近い割合で療育・医療機関への紹介が実施されていた。
2. 7市町（集団健診3市、二段階方式3市1町）において、要経過観察率、要支援率、支援実施率、医療紹介率を調査したところ、二段階方式においても、集団健診と同等の範囲内であった。
3. 保育所等へのアンケート調査（157か所）において、発達支援やフォローが必要な園児の率、発達支援やフォローを受けている率、医療機関につながっている率は、二段階方式においても、集団健診と同程度であった。

経過観察率：医師診察または問診による一次スクリーニングで要観察となった率
要支援率：専門相談、健診後カンファレンスを通して、支援が必要と判断された率
支援実施率：保護者が支援を受け入れた率
医療紹介率：医療機関に紹介となった率

表 4

5 歳児健診で実施している専門相談の割合

	集団健診(3市)	二段階方式(3市1町)
要経過観察率	26.4～44.2%	16.2～51.1%
要支援率	12.4～33.5%	6.6～30.6%
支援実施率	5.7～15.7%	1.3～25.5%
医療紹介率	1.4～7.0%	0.9～5.1%

二段階方式においても、集団方式と同様の効果を持つ

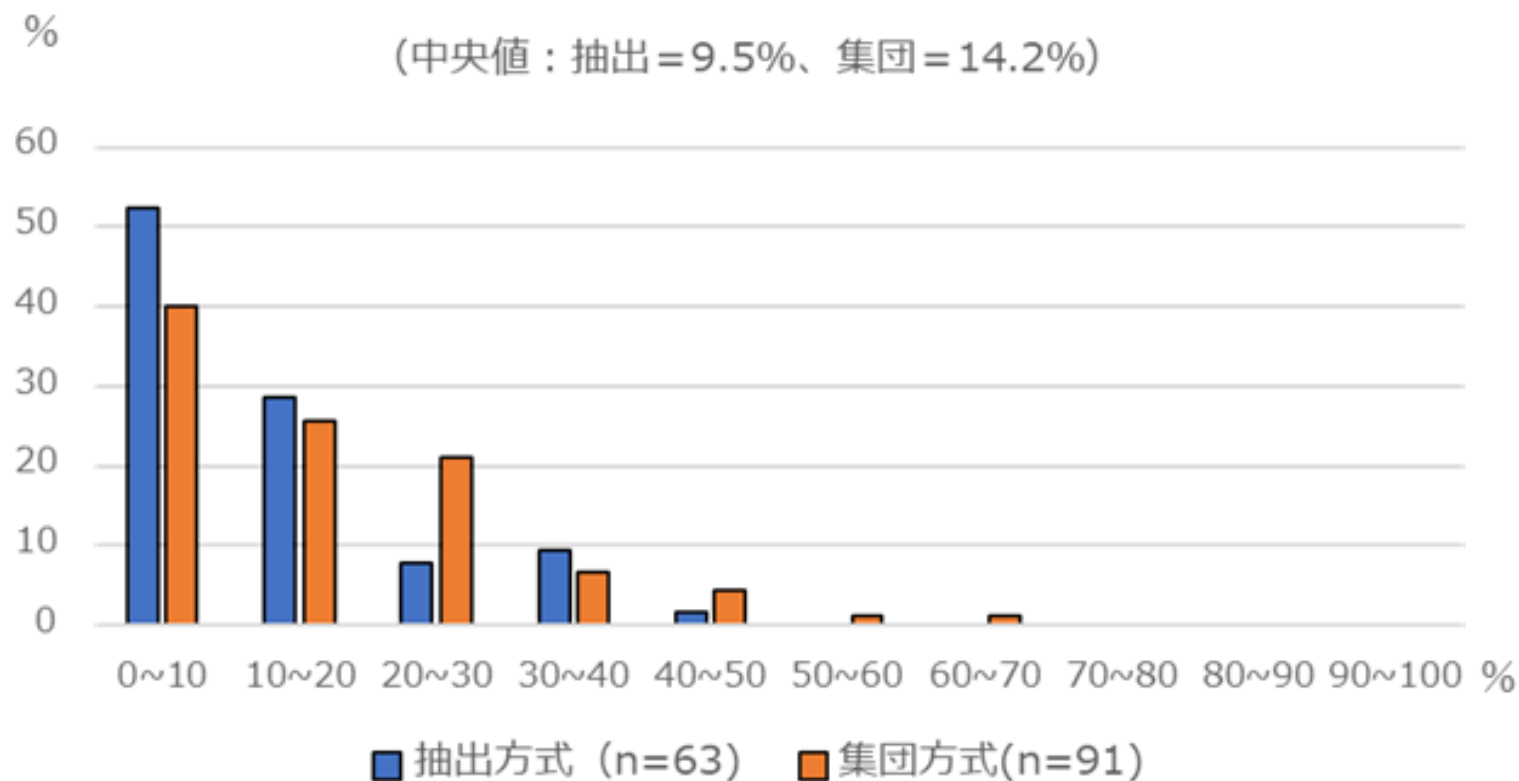
1. 令和6年度に抽出した138の自治体を対象にアンケート調査を実施し、解析結果から、就学に向けた教育相談の体制構築については、二段階方式実施自治体でより高い実施率が示された。また、二段階方式においても、集団健診に近い割合で療育・医療機関への紹介が実施されていた。
2. 7市町（集団健診3市、二段階方式3市1町）において、要経過観察率、要支援率、支援実施率、医療紹介率を調査したところ、二段階方式においても、集団健診と同等の範囲内であった。
3. 保育所等へのアンケート調査（157か所）において、発達支援やフォローが必要な園児の率、発達支援やフォローを受けている率、医療機関につながっている率は、二段階方式においても、集団健診と同程度であった。

保育所アンケート（４市：抽出方式１市、集団方式３市 １５４か所）

園全体の中で、発達の支援やフォロー*が必要と思われる園児の率

（中央値：抽出＝９.５％、集団＝１４.２％）

抽出・集団方式を実施
する園全体の中の率

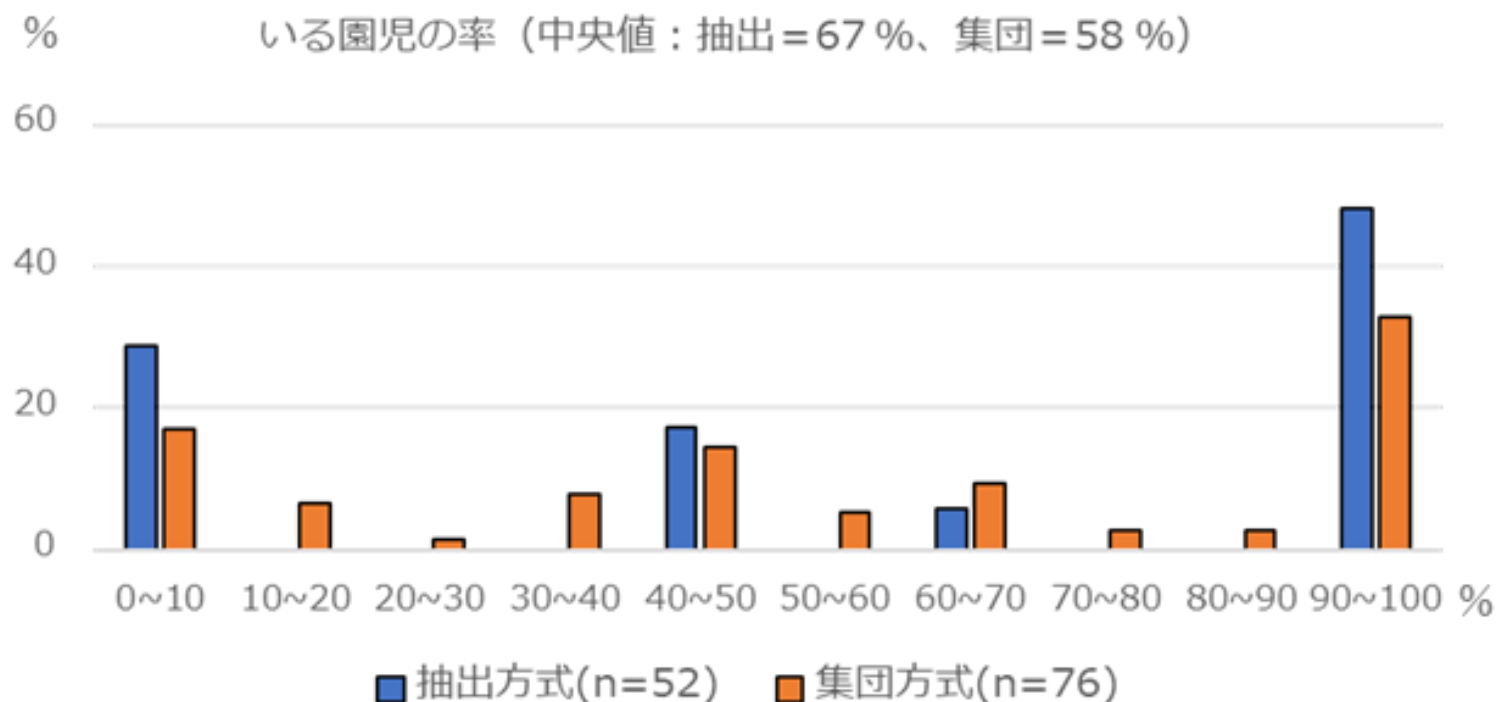


園の中で発達の支援やフォローが必要と思われる園児の率

保育所アンケート（４市：抽出方式1市、集団方式３市 154か所）

発達の支援やフォローが必要で、発達の支援やフォローを受けて
いる園児の率（中央値：抽出＝67％、集団＝58％）

抽出・集団方式を実施
する園全体の
率



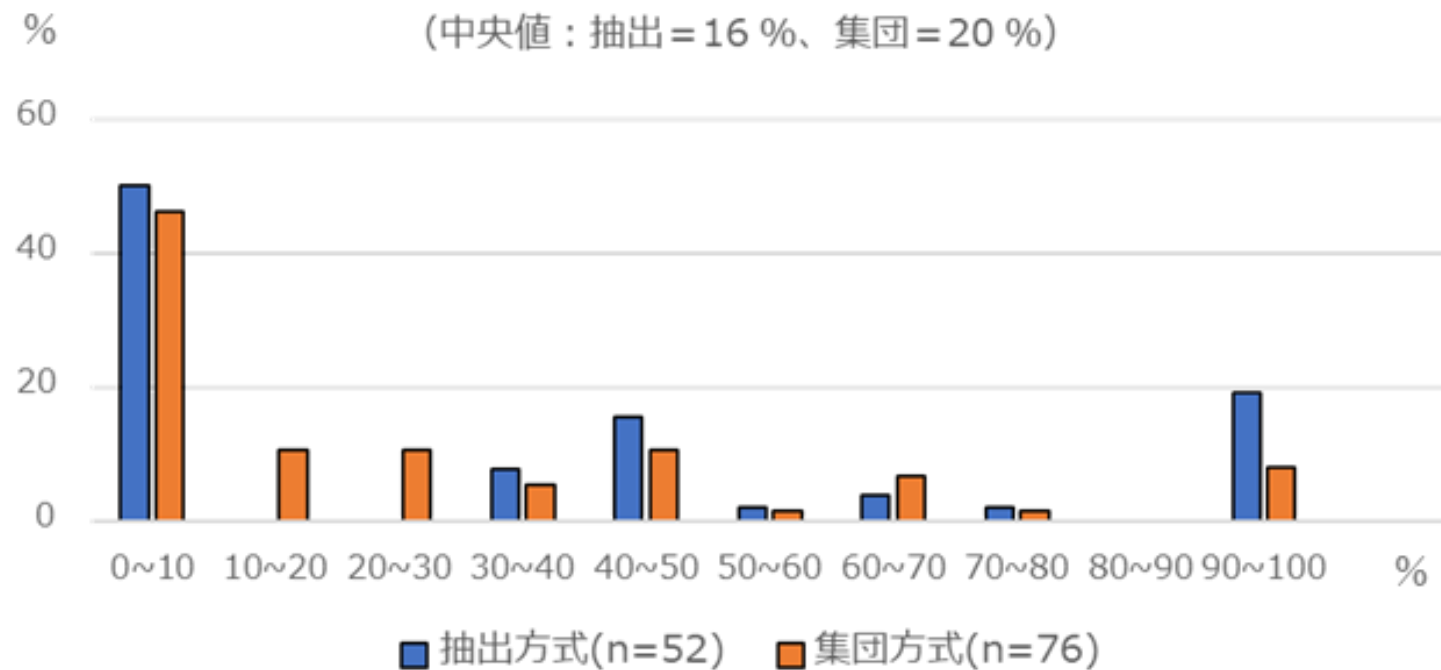
発達の支援やフォローを受けている園児の率

保育所アンケート（４市：抽出方式１市、集団方式３市 １５４か所）

発達の支援やフォローが必要で、医療機関につながっている園児の率

（中央値：抽出＝１６％、集団＝２０％）

抽出・集団方式を実施
する園全体の率



医療機関につながっている園児の率

保育所アンケートにおいて、発達支援やフォローが必要な園児の率、発達支援やフォローを受けている率、医療機関につながっている率は、二段階方式においても、集団方式と同等であった。（保育所157か所）

保育所アンケート		
	集団健診 (保育所数=94)	二段階方式 (保育所数=63)
保育所等の中で、発達の支援やフォローが必要と思われる園児の率（中央値）	14.2%	9.5%
上記の中で、発達の支援やフォローを受けている園児の率（中央値）	58.0%	67.0%
上記の中で、医療機関につながっている園児の率（中央値）	20.0%	16.0%

5歳児健康診査問診票

※問診票は、主にお子さんの世話をなされている方が記入してください。

基本情報	1	3歳児健康診査で異常等を指摘されましたか。	(はい・はい)	
	2	(前の設問で「はい」と回答した人に対して。)医療機関で検査や治療を受けましたか。	(はい・はい)	
	3	片足で5秒以上、立つことが出来ますか。	(はい・はい)	
	4	ボタンのかけはしりができますか。	(はい・はい)	
	5	お手本を見て両角が畫けますか。	(はい・はい)	
目・耳・鼻・舌	6	はっきりした聲音で話ができますか。(カ行・サ行が夕行に置き換わったり、不明瞭な発音がありませんか。)	(はい・はい)	
	7	目のことで気になる症状はありますか。	(はい・はい)	
	8	聞き間違いが多いですか。	(はい・はい)	
神経発達	9	しりとりができますか。	(はい・はい)	
	10	じゃんけんの勝ち負けがわかりますか。	(はい・はい)	
	11	言葉で自分の要求や気持ちを表し、会話をすることが出来ますか。	(はい・はい)	
情緒・行動	12	カッとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくありますか。	(はい・はい)	
	13	注意しても全く聞かないですか。	(はい・はい)	
	14	長い時間でも、落ち着いてじっとしていることが出来ますか。	(はい・はい)	
	15	すぐに気が散りやすく、注意を集中できませんか。	(はい・はい)	
	16	順番を待つことが出来ますか。	(はい・はい)	
	17	ルールに従って遊ぶことが苦手ですか。	(はい・はい)	
	18	生活や遊びの中で特定の物や動作にこだわりの強さを感じますか。	(はい・はい)	
	19	集団生活では、友達と一緒に遊んだり、行動することが出来ますか。	(はい・はい)	
	20	自分からすすんでよく他人を手伝いますか。(親・先生・子どもたちなど)	(はい・はい)	
	21	頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、よく訴えますか。	(はい・はい)	
	22	一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多いですか。	(はい・はい)	
	生活習慣	23	外で体を動かす遊びをしますか。	(はい・はい)
24		朝食を毎日食べますか。	(はい・はい)	
25		ふだん大人を含む家族と一緒に食事を食べますか。	(はい・はい)	
26		27	(仕上げ遊びをしている(子どもが飽いた後、保護者が仕上げ遊びをしている)・子どもが自分で服がずな・保護者だけで服いている・子どもだけで服いている・子どもも保護者も服いていない)	(はい・はい)
28		うんちをひとりでしますか。	(はい・はい)	
29		5歳になる前までに受ける予防接種は終了していますか。	(はい・はい)	
30		テレビやスマートフォンなどを長時間見せないようにしていますか。	(はい・はい)	
31		寝る直前にテレビや動画を観ますか。	(はい・はい)	
32		お子さんの睡眠で困っていることがありますか。	(はい・はい)	
親・主な養育者(や子育ての状況)		33	現在、お子さんのお母さんは喫煙をしていますか。	(なし・あり(1日・本))
	34	現在、お子さんのお父さん(パートナー)は喫煙をしていますか。	(なし・あり(1日・本))	
	35	あなたご自身の睡眠で困っていることはありますか。	(はい・はい)	
	36	あなたはゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。	(はい・はい・何ともいえない)	
	37	あなたは、お子さんに対して、育てにくさを感じていますか。	(感じない・時々感じる・いつも感じる)	
	38	(前の設問で「いつも感じる」もしくは「時々感じる」と回答した人に対して、)育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何らかの解決する方法を知っていますか。	(はい・はい)	
	39	子育てにおいて「もう無理」「誰か助けて」と感じたことはありますか。	(まったくない・ほとんどない・時々ある・いつもある)	
	40	子育てについて気軽に相談できる人やサポートしてくれる人はいますか。	(はい・はい)	
	41	この地域で、今後も子育てをしていきたいですか。	(そう思う・どちらかといえばそう思う・どちらかといえばそう思わない・そう思わない)	
	42	現在の暮らしの経済的状況を総合的にみて、どう感じていますか。	(大変ゆとりがある・ややゆとりがある・普通・やや苦しい・大変苦しい)	
	43	お子さんが大人同士のけんかや暴力を目撃することはありますか。	(はい・はい)	
	44	この数か月の間に、ご家庭で以下のことがありましたか。あてはまるものすべてに○を付けて下さい。	(しつけの過ぎがかった感情的に叫びた・乳幼児だけを家に残して外出した・長時間食事を与えなかった・感情的な言葉で怒鳴った・いずれも該当しない)	
健康相談の内容				
指導内容				
特記事項				

「子どもの強さと困難さアンケート」

P 4・7

以下のそれぞれの質問項目について、あてはまらない、まああてはまる、あてはまる、のいずれかのボックスにチェックをつけてください(※1)。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばかしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのお子さんのここ半年くらいの行動について答えてください。

お子さんのお名前:.....性別: 男子/女子

お子さんのお誕生日:.....年.....月.....日.....
あてはまらない、あてはまる、あてはまる

他人の気持ちをよく気づかう	☐	☐	☐
おちつきがなく、長い間じっとしてられない	☐	☐	☐
頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、よくうったえる	☐	☐	☐
他の子どもたちと、よく分け合う(おやつ・おもちゃ・鉛筆など)	☐	☐	☐
カッとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	☐	☐	☐
一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	☐	☐	☐
素直で、だいたいは大人のいうことをよくきく	☐	☐	☐
心配ごとが多く、いつも不安なようだ	☐	☐	☐
誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける	☐	☐	☐
いつもそわそわしたり、もじもじしている	☐	☐	☐
仲の良い友だちが少なくとも一人はいる	☐	☐	☐
よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	☐	☐	☐
おちこんでしずんでいた、涙ぐんでいた、泣くことがよくある	☐	☐	☐
他の子どもたちから、だいたいは好かれているようだ	☐	☐	☐
すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	☐	☐	☐
日新しい場面に直面すると不安ですぐついたり、すぐに自信をなくす	☐	☐	☐
年下の子どもたちに対してやさしい	☐	☐	☐
よくうそをついたり、ごまかしたりする	☐	☐	☐
他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	☐	☐	☐
自分からすすんでよく他人を手伝う(親・先生・子どもたちなど)	☐	☐	☐
よく考えてから行動する	☐	☐	☐
家や学校、その他から物を盗んだりする	☐	☐	☐
他の子どもたちより、大人という方がうまくいくようだ	☐	☐	☐
こわがりで、すぐにおびえたりする	☐	☐	☐
ものごとを最後までやりとげ、集中力もある	☐	☐	☐

署名:.....日付:.....年.....月.....日

ご回答くださったのはあなたですか(○をつけてください):

親/保育士/教師/その他(具体的に):

ご協力ありがとうございました。

© Robert Goodman, 2003

実態把握

SDQ

Strength and Difficulties Questionnaire

検索で SDQ と入れると 一番上に、厚生労働省のお知 らせが出る



SDQのすべての質問紙をご覧になりたい方は、ホームページをご覧になって、ダウンロードしてください。研究、調査で使われるときは、ダウンロードした質問紙をそのままお使いください。

ダウンロードの方法

- 1) <http://www.sdqinfo.com/>
(SDQホームページを開く)
- 2) Questionnaire etc.をクリック
View & Download をクリック
- 3) Japaneseをクリックして、質問紙をダウンロード

以下のそれぞれの質問項目について、あてはまらない、まああてはまる、あてはまる、のいずれかのボックスにチェックをつけてください(例: ☒)。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのお子さんのここ半年くらいの行動について答えてください。

お子さんのお名前:

性別: 男子/女子

お子さんのお誕生日:年.....月.....日

	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる
他人の気持ちをよく気づかう	☐	☐	☐
おちつきがなく、長い間じっとしてられない	☐	☐	☐
頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、よくうったえる	☐	☐	☐
他の子どもたちと、よく分け合う(おやつ・おもちゃ・鉛筆など)	☐	☐	☐
カッとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	☐	☐	☐
一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	☐	☐	☐
素直で、だいたい大人のいうことをよくきく	☐	☐	☐
心配ごとが多く、いつも不安なようだ	☐	☐	☐
誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける	☐	☐	☐
いつもそわそわしたり、もじもじしている	☐	☐	☐
仲の良い友だちが少なくとも一人はいる	☐	☐	☐
よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	☐	☐	☐
おちこんでしずんでいたり、涙ぐんでいたりすることがよくある	☐	☐	☐
他の子どもたちから、だいたい好かれているようだ	☐	☐	☐
すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	☐	☐	☐
目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす	☐	☐	☐
年下の子どもたちに対してやさしい	☐	☐	☐
よくうそをついたり、ごまかしたりする	☐	☐	☐
他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	☐	☐	☐
自分からすすんでよく他人を手伝う(親・先生・子どもたちなど)	☐	☐	☐
よく考えてから行動する	☐	☐	☐
家や学校、その他から物を盗んだりする	☐	☐	☐
他の子どもたちより、大人という方がうまくいくようだ	☐	☐	☐
こわがりで、すぐにおびえたりする	☐	☐	☐
ものごとを最後までやりとげ、集中力もある	☐	☐	☐

署名:

日付:年.....月.....日

ご回答くださったのはどなたですか(○をつけてください):

親/保育士・教師/その他(具体的に):

ご協力ありがとうございました。

Strengths and Difficulties Questionnaire

	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
1. 他人の心情をよく気づかう	2□	1□	0□
2. おちつきがなく、長い間じっとしてられない	2□	1□	0□
3. 頭がいたい、お腹がいたいなど、体調不良をよくうったえる	2□	1□	0□
4. 他の子供たちと、よく分け合う（ごほうび・おもちゃ・鉛筆など）	2□	1□	0□
5. カッとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	2□	1□	0□
6. 一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	2□	1□	0□
7. 素直で、だいたい大人のいうことをよくきく	0□	1□	2□
8. 心配ごとが多く、いつも不安なようだ	2□	1□	0□
9. 誰かが傷ついたり、怒っていたり、気分がわるい時など、すすんで手をさしのべる	2□	1□	0□
10. いつもそわそわしたり、もじもじしている	2□	1□	0□
11. 仲の良い友達が少なくとも一人はいる	0□	1□	2□
12. よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	2□	1□	0□
13. おちこんでしずんでいたり、涙ぐんでいたりすることがよくある	2□	1□	0□
14. 他の子供達から、だいたい好かれているようだ	0□	1□	2□
15. すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	2□	1□	0□
16. 目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす	2□	1□	0□
17. 年下の子供達に対してやさしい	2□	1□	0□
18. よくうそをついたり、ごまかしたりする	2□	1□	0□
19. 他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	2□	1□	0□
20. 自分からすすんでよく他人を手伝う（親・先生・友達など）	2□	1□	0□
21. よく考えてから行動する	0□	1□	2□
22. 家や学校、その他から物を盗んだりする	2□	1□	0□
23. 他の子供達より、大人という方がうまくいくようだ	2□	1□	0□
24. こわがりで、すぐにおびえたりする	2□	1□	0□
25. ものごとを最後までやりとげ、集中力もある	0□	1□	2□

①行為面

②多動性

③情緒面

④仲間関係

⑤向社会性

Strengths and Difficulties Questionnaire

行為面	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
5. カッとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	2□	1□	0□
7. 素直で、だいたい大人のいうことをよくきく	0□	1□	2□
12. よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	2□	1□	0□
18. よくうそをついたり、ごまかしたりする	2□	1□	0□
22. 家や学校、その他から物を盗んだりする	2□	1□	0□

Strengths and Difficulties Questionnaire

多動面	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
2. おちつきがなく、長い間じっとしてられない	2□	1□	0□
10. いつもそわそわしたり、もじもじしている	2□	1□	0□
15. すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	2□	1□	0□
21. よく考えてから行動する	0□	1□	2□
25. ものごとを最後までやりとげ、集中力もある	0□	1□	2□

Strengths and Difficulties Questionnaire

情緒面	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
3. 頭がいたい、お腹がいたいなど、体調不良をよくうったえる	2□	1□	0□
8. 心配ごとが多く、いつも不安なようだ	2□	1□	0□
13. おちこんでしずんでいたたり、涙ぐんでいたたりすることがよくある	2□	1□	0□
16. 目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす	2□	1□	0□
24. こわがりで、すぐにおびえたりする	2□	1□	0□

Strengths and Difficulties Questionnaire

仲間関係	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
6. 一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	2□	1□	0□
11. 仲の良い友達が少なくとも一人はいる	0□	1□	2□
14. 他の子供達から、だいたいはおかれているようだ	0□	1□	2□
19. 他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	2□	1□	0□
23. 他の子供達より、大人という方がうまくいくようだ	2□	1□	0□

Strengths and Difficulties Questionnaire

向社会性	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない
1. 他人の心情をよく気づかう	2□	1□	0□
4. 他の子供たちと、よく分け合う（ごほうび・おもちゃ・鉛筆など）	2□	1□	0□
9. 誰かが傷ついたり、怒っていたり、気分がわるい時など、すすんで手をさしのべる	2□	1□	0□
17. 年下の子供達に対してやさしい	2□	1□	0□
20. 自分からすすんでよく他人を手伝う（親・先生・友達など）	2□	1□	0□

日本におけるSDQ（保護者評価）の標準値（4-12歳、2899名のデータから分析）

(Matsuishi et al. Brain & Development 2008;30:410-415.から翻訳抜粋)

	Low Need	Some Need	High Need
Total Difficulties Score	0-12	13-15	16-40
情緒	0-3	4	5-10
行為	0-3	4	5-10
多動・不注意	0-5	6	7-10
仲間関係	0-3	4	5-10
向社会性	6-10	5	0-4

国の5歳児健診問診票

5歳児健康診査問診票

※問診票は、主にお子さんの世話をなされている方が記入してください。

既往歴・遷延・後遺症	1	3歳児健康診査で異常等を指摘されましたか。	(いいえ・はい)
	2	(前の設問で「はい」と回答した人に対して、)医療機関で精査や治療を受けましたか。	(はい・いいえ)
	3	片足で5秒以上、立つことができますか。	(はい・いいえ)
	4	ボタンのかけはずしができますか。	(はい・いいえ)
	5	お手本を見て四角が書けますか。	(はい・いいえ)
目・耳・発音	6	はっきりした発音で話ができますか。(力行・サ行が力行に置き換わったり、不明瞭な発音がありませんか。)	(はい・いいえ)
	7	目のことで気になる症状はありますか。	(いいえ・はい)
	8	聞き間違いが多いですか。	(いいえ・はい)
神経発達	9	しりとりができますか。	(はい・いいえ)
	10	じゃんけんの勝ち負けがわかりますか。	(はい・いいえ)
	11	言葉で自分の要求や気持ちを表し、会話することがうまくできますか。	(はい・いいえ)
情緒・行動	12	カッとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくありますか。	(いいえ・はい)
	13	注意しても全く聞かないですか。	(いいえ・はい)
	14	長い時間でも、落ち着いてじっとしていることができますか。	(はい・いいえ)
	15	すぐに気が散りやすく、注意を集中できないですか。	(いいえ・はい)
	16	順番を待つことが出来ますか。	(はい・いいえ)
	17	ルールに従って遊ぶことが苦手ですか。	(いいえ・はい)
	18	生活や遊びの中で特定の物や動作にこだわりが強いと感じますか。	(いいえ・はい)
	19	集団生活では、友達と一緒に遊んだり、行動することができますか。	(はい・いいえ)
	20	自分からすんでよく他人を手伝いますか。(親・先生・こどもたちなど)	(はい・いいえ)
	21	頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、よく訴えますか。	(いいえ・はい)
生活習慣	22	一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多いですか。	(いいえ・はい)
	23	友達と協力しあう遊びができますか。(砂で一つの山を作るなど)	(はい・いいえ)
	24	外で体を動かす遊びをしますか。	(はい・いいえ)
	25	朝食を毎日食べますか。	(はい・いいえ)
	26	ふだん大人を含む家族と一緒に食事を食べますか。	(はい・いいえ)
	27	保護者が、毎日、仕上げ磨きをしていますか。	(仕上げ磨きをしている(こどもが磨いた後、保護者が仕上げ磨きをしている)・こどもが自分で磨かずに、保護者だけで磨いている・こどもだけで磨いている・こどもも保護者も磨いていない)
	28	うんちをひとりでしますか。	(はい・いいえ)
	29	5歳になる前までに受ける予防接種は終了していますか。	(はい・いいえ)
	30	テレビやスマートフォンなどを長時間見せないようにしていますか。	(はい・いいえ)
	31	寝る直前にテレビや動画を観ますか。	(いいえ・はい)
親(主な養育者)や子育ての状況	32	お子さんの睡眠で困っていることがありますか。	(いいえ・はい)
	33	現在、お子さんのお母さんは喫煙をしていますか。	(なし・あり(1日__本))
	34	現在、お子さんのお父さん(パートナー)は喫煙をしていますか。	(なし・あり(1日__本))
	35	あなたは自身の睡眠で困っていることはありますか。	(いいえ・はい)
	36	あなたはゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。	(はい・いいえ・何ともいえない)
	37	あなたは、お子さんに対して、育てにくさを感じていますか。	(感じない・時々感じる・いつも感じる)
	38	(前の設問で「いつも感じる」もしくは「時々感じる」と回答した人に対して、)育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何らかの解決する方法を知っていますか。	(はい・いいえ)
	39	子育てにおいて「もう無理」「誰か助けて」と感じたことはありますか。	(まったくない・ほとんどない・時々ある・いつもある)
	40	子育てについて気軽に相談できる人やサポートしてくれる人はいますか。	(はい・いいえ)
	41	この地域で、今後も子育てをしていきたいですか。	(そう思う・どちらかといえばそう思う・どちらかといえばそう思わない・そう思わない)
	42	現在の暮らしの経済的状況を総合的にみて、どう感じていますか。	(大変ゆとりがある・ややゆとりがある・普通・やや苦しい・大変苦しい)
	43	お子さんが大人同士のけんかや暴力を目撃することはありますか。	(いいえ・はい)
	44	この数か月の間に、ご家庭で以下のことがありましたか。あてはまるものすべてに○を付けて下さい。	(しつけのし過ぎがあった・感情的に叩いた・乳幼児だけを家に残して外出した・長時間食事を与えなかった・感情的な言葉で怒鳴った・いずれも該当しない)
	健康相談の内容		
指導内容			
特記事項			

※問診票は、主にお子さんの世話をなさっている方が記入してください。

既往歴

粗大微細運動

目・耳・発音

精神神経発達

情緒・行動

既往歴	1	3歳児健康診査で異常等を指摘されましたか。
	2	(前の設問で「はい」と回答した人に対して、)医療機関で精査や治療等を受けましたか。
粗大・微細運動発達	3	片足で5秒以上、立つことができますか。
	4	ボタンのかけはずしができますか。
目・耳・発音	5	お手本を見て四角が書けますか。
	6	はっきりした発音で話ができますか。(力行・サ行がタ行に置き換わったり、不明瞭な発音がありませんか。)
	7	目のことで気になる症状はありますか。
精神神経発達	8	聞き間違いが多いですか。
	9	しりとりができますか。
	10	じゃんけんの勝ち負けがわかりますか。
情緒・行動	11	言葉で自分の要求や気持ちを表し、会話することがうまくできますか。
	12	カッとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくありますか。
	13	注意しても全く聞かないですか。
	14	長い時間でも、落ち着いてじっとしていることができますか。
	15	すぐに気が散りやすく、注意を集中できないですか。
	16	順番を待つことができますか。
	17	ルールに従って遊ぶことが苦手ですか。
	18	生活や遊びの中で特定の物や動作にこだわりが強いですか。
	19	集団生活では、友達と一緒に遊んだり、行動することができますか。
	20	自分からすすんでよく他人を手伝いますか。(親・先生・子どもたちなど)
	21	頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、よく訴えますか。
	22	一人でのんびりが好きで、一人で遊ぶことが多いですか。

生活習慣

生活習慣

- | | |
|----|---------------------------------|
| 23 | 友達と協力しあう遊びができますか。(砂で一つの山を作るなど) |
| 24 | 外で体を動かす遊びをしますか。 |
| 25 | 朝食を毎日食べますか。 |
| 26 | ふだん大人を含む家族と一緒に食事を食べますか。 |
| 27 | 保護者が、毎日、仕上げ磨きをしていますか。 |
| 28 | うんちをひとりでしますか。 |
| 29 | 5歳になる前までに受ける予防接種は終了していますか。 |
| 30 | テレビやスマートフォンなどを長時間見せないようにしていますか。 |
| 31 | 寝る直前にテレビや動画を観ますか。 |
| 32 | お子さんの睡眠で困っていることがありますか。 |

親（主な養育者）や子育ての状況

- | | |
|----|--|
| 33 | 現在、お子さんのお母さんは喫煙をしていますか。 |
| 34 | 現在、お子さんのお父さん（パートナー）は喫煙をしていますか。 |
| 35 | あなたご自身の睡眠で困っていることはありますか。 |
| 36 | あなたはゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。 |
| 37 | あなたは、お子さんに対して、育てにくさを感じていますか。 |
| 38 | （前の設問で「いつも感じる」もしくは「時々感じる」と回答した人に対して、）育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何らかの解決する方法を知っていますか。 |
| 39 | 子育てにおいて「もう無理」「誰か助けて」と感じたことはありますか。 |
| 40 | 子育てについて気軽に相談できる人やサポートしてくれる人はいますか。 |
| 41 | この地域で、今後も子育てをしていきたいですか。 |
| 42 | 現在の暮らしの経済的状況を総合的にみて、どう感じていますか。 |
| 43 | お子さんが大人同士のけんかや暴力を目撃することはありますか。 |
| 44 | この数か月の間に、ご家庭で以下のことがありましたか。あてはまるものすべてに○を付けて下さい。 |

子育て

カッとなったり、
かんしゃくをおこしたりする事がよくありますか。

国の問診票	SDQ問診票
○	○

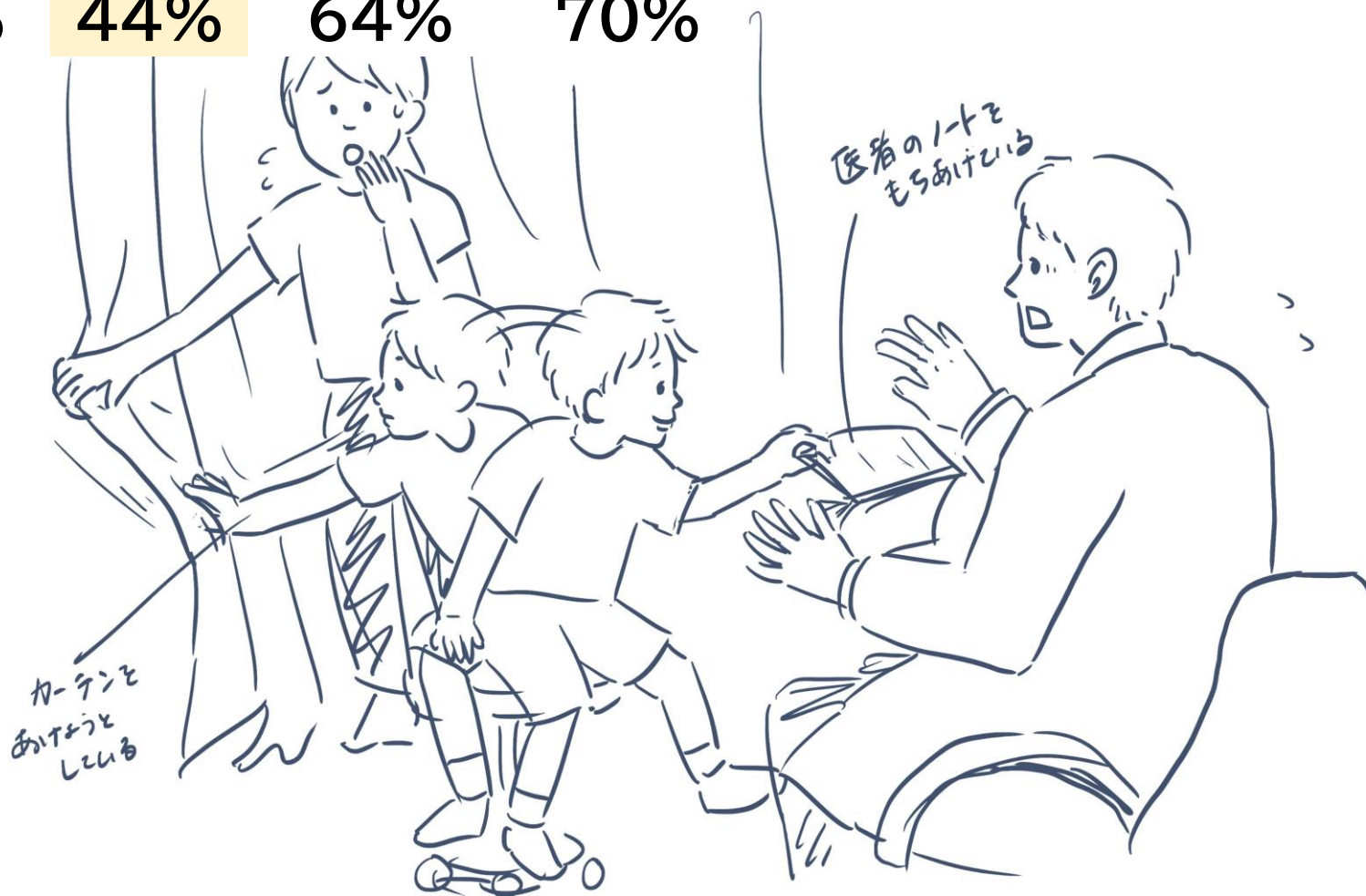
Control	ADHD	ASD	知的発達
35%	51%	69%	30%



長い時間でも、
落ち着いてじっとしていることができますか。

国の問診票	SDQ問診票
○	○

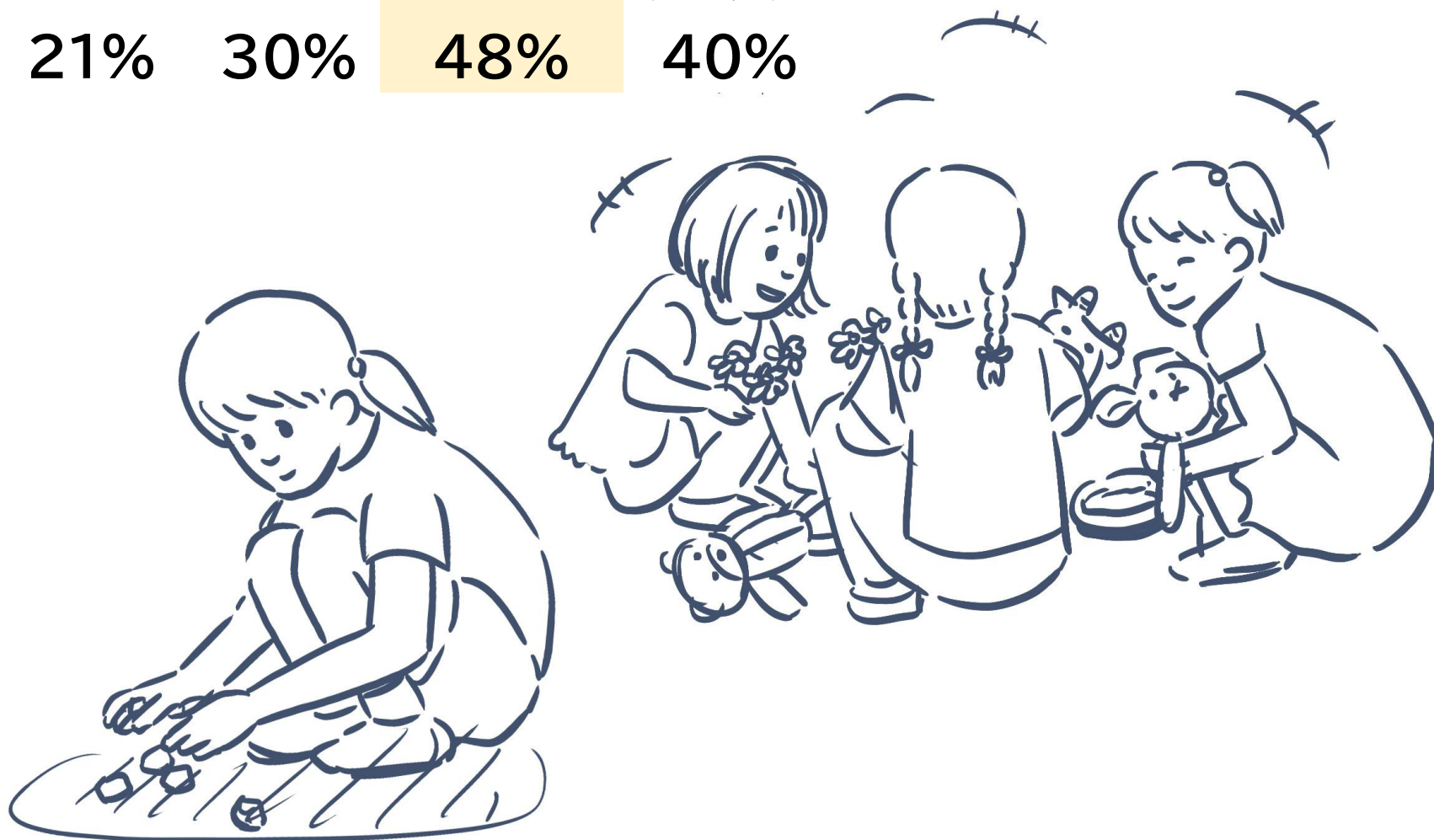
Control	ADHD	ASD	知的発達
81%	44%	64%	70%



一人でいるのが好きで、
一人で遊ぶことが多いですか。

国の問診票	SDQ問診票
○	○

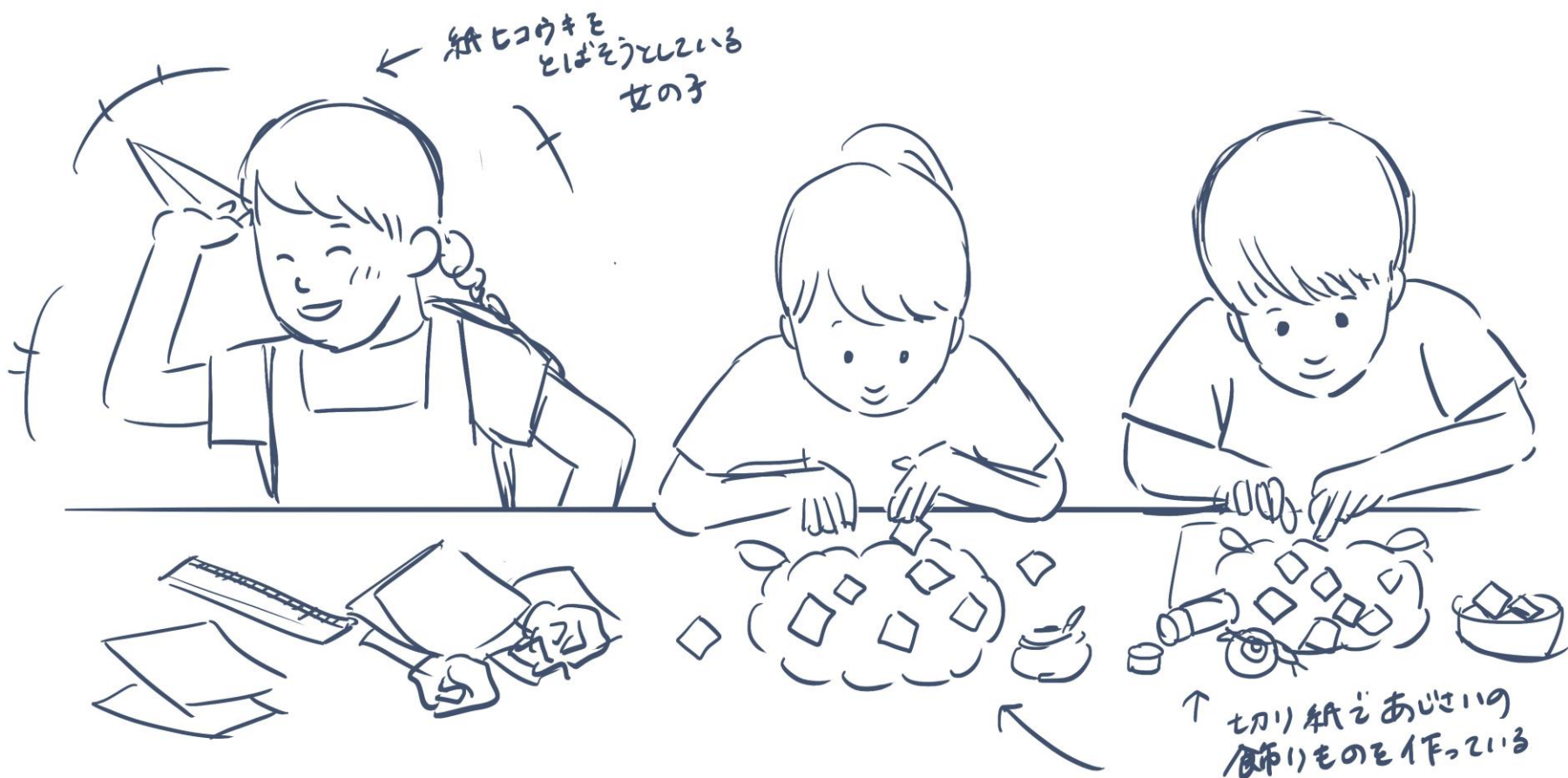
Control	ADHD	ASD	知的発達
21%	30%	48%	40%



すぐに気が散りやすく、注意を集中できないですか。

国の問診票	SDQ問診票
○	○

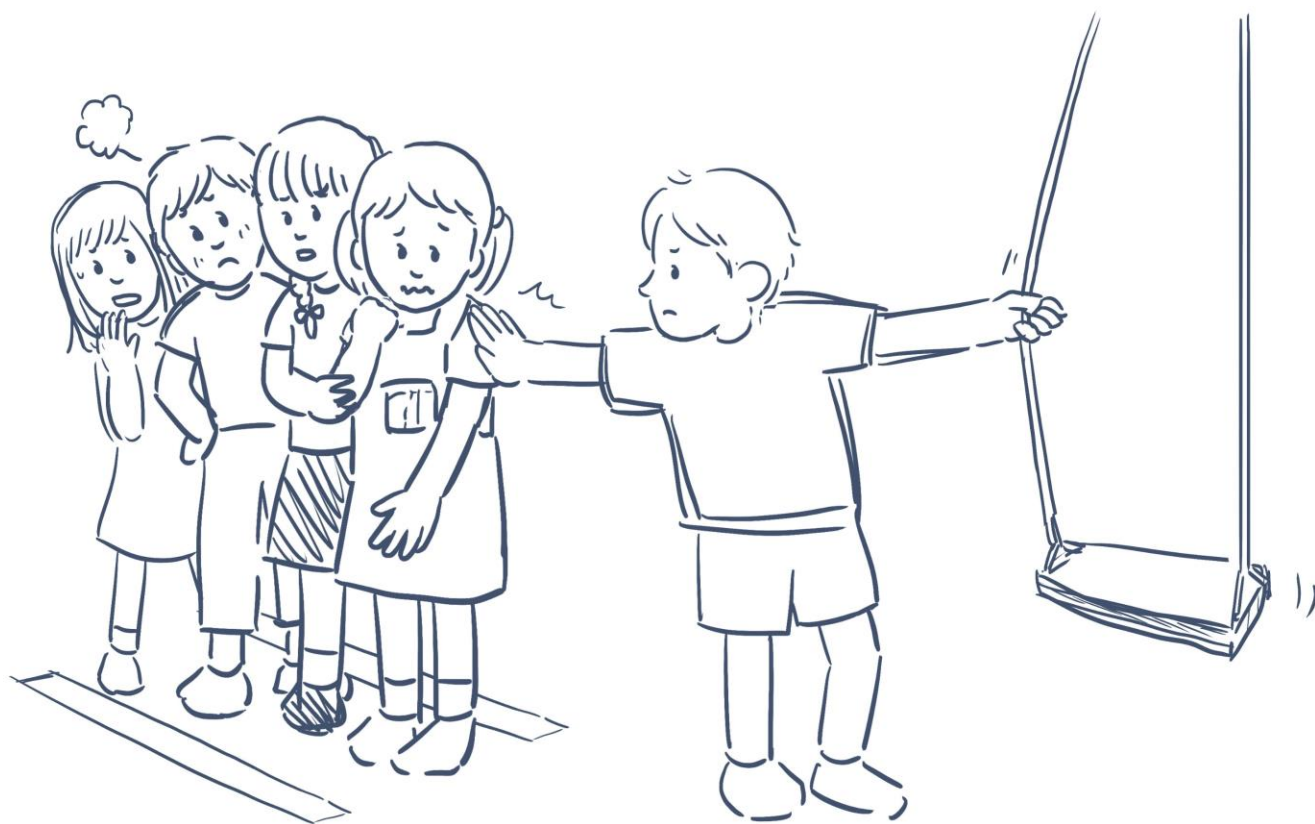
Control	ADHD	ASD	知的発達
19%	49%	43%	40%



順番を待つことが出来ますか。

国の問診票	SDQ問診票
○	○

Control	ADHD	ASD	知的発達
79%	51%	60%	70%





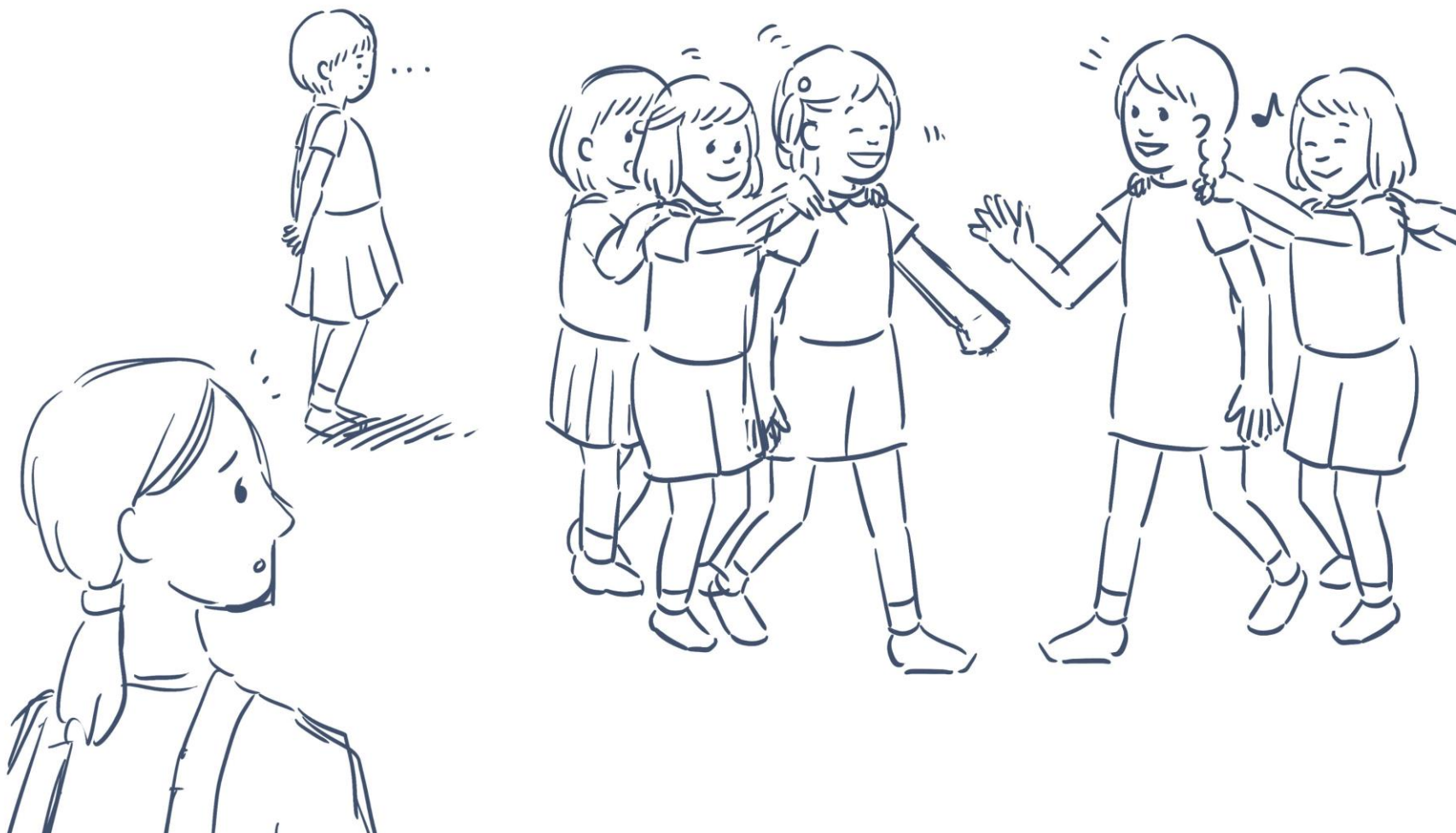
支援が届きにくい子

- おとなしい子
- 迷惑をかけない子

ルールに従って遊ぶことが苦手ですか。

国の問診票	SDQ問診票
○	×

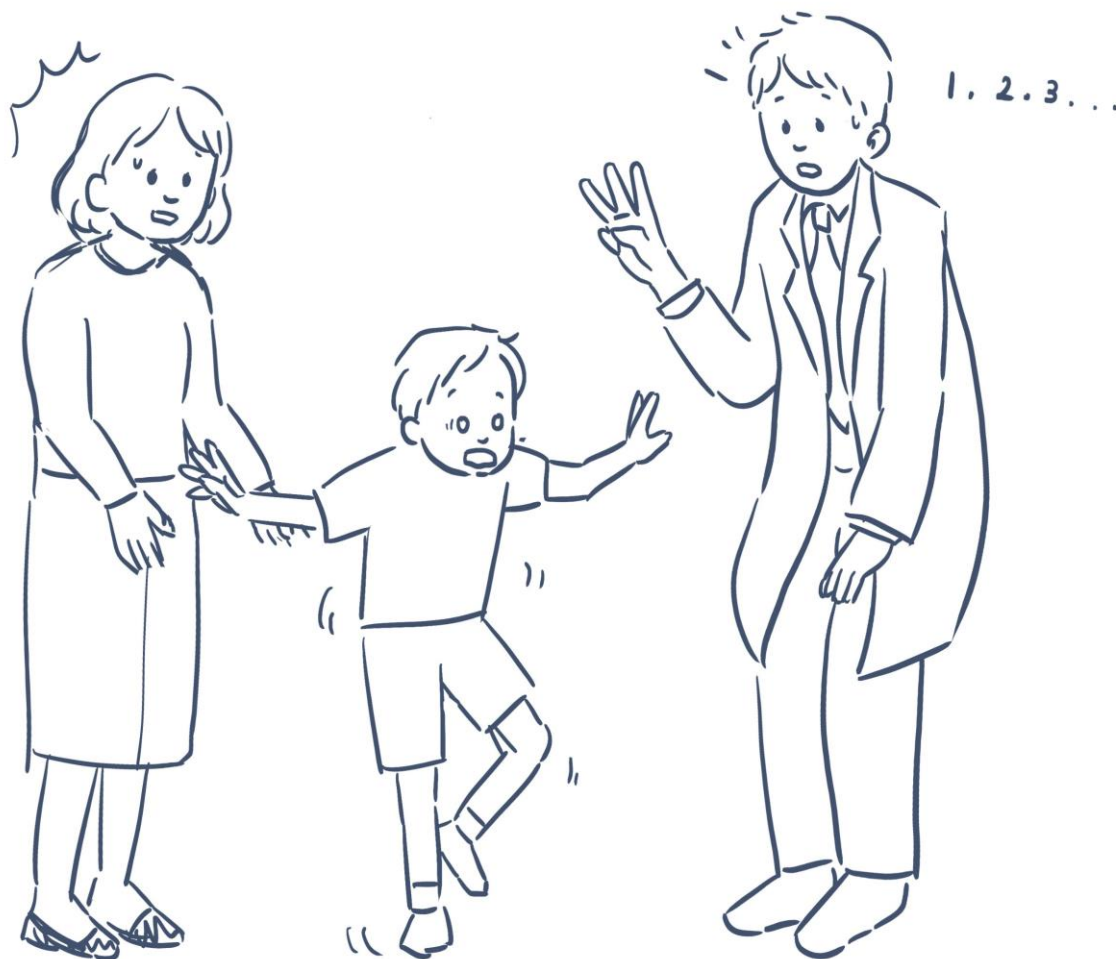
Control	ADHD	ASD	知的発達
18%	34%	31%	60%



片足で5秒以上、立つことができますか。

国の問診票	SDQ問診票
○	×

Control	ADHD	ASD	知的発達
74%	80%	55%	33%



じゃんけんの勝ち負けがわかりますか。

国の問診票	SDQ問診票
○	×

Control

98%

ADHD

88%

ASD

95%

知的発達

70%



しりとりができますか。

国の問診票	SDQ問診票
○	×

Control

49%

ADHD

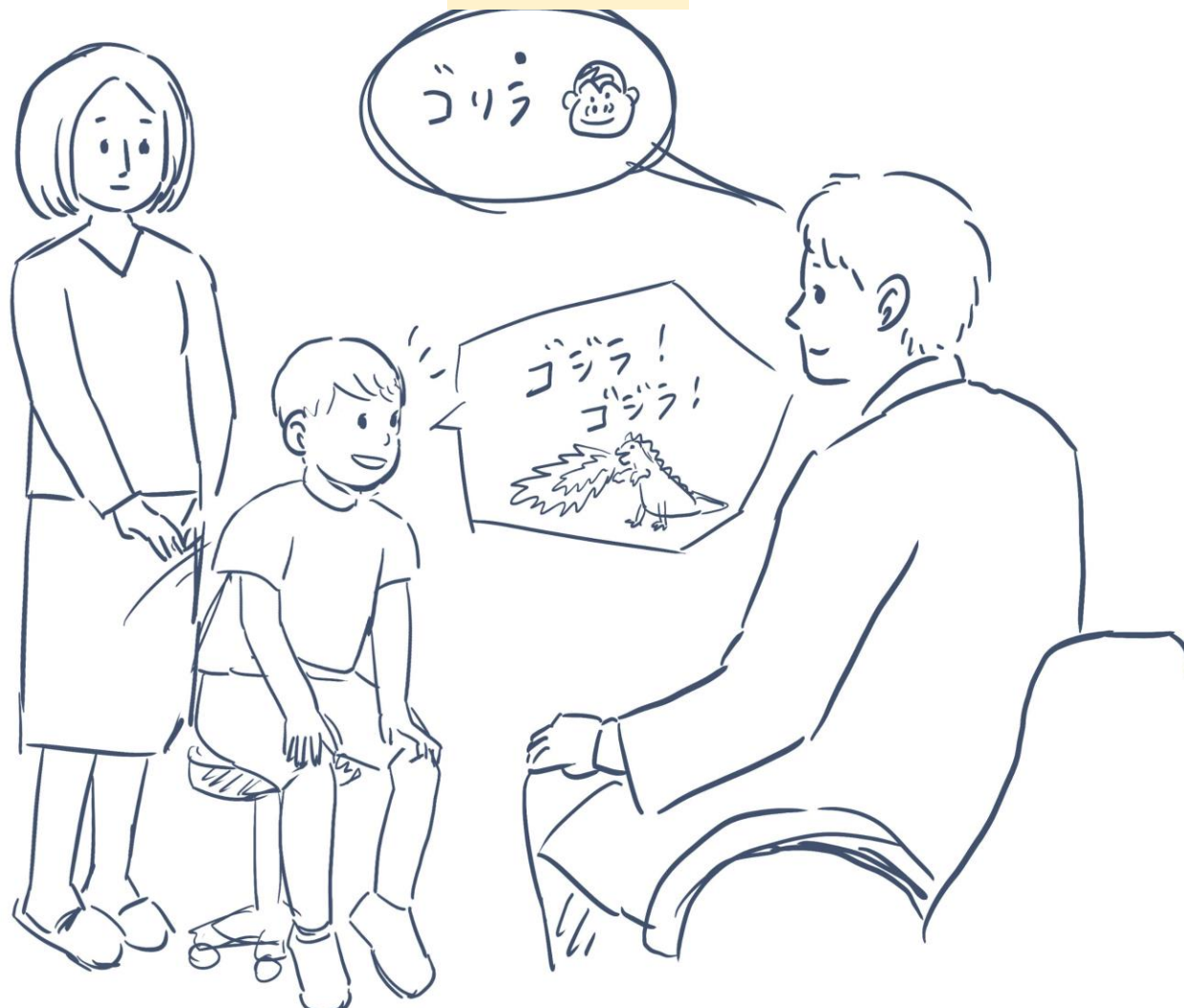
46%

ASD

36%

知的発達

0%



お手本を見て四角が書けますか。

国の問診票	SDQ問診票
○	×

Control

ADHD

ASD

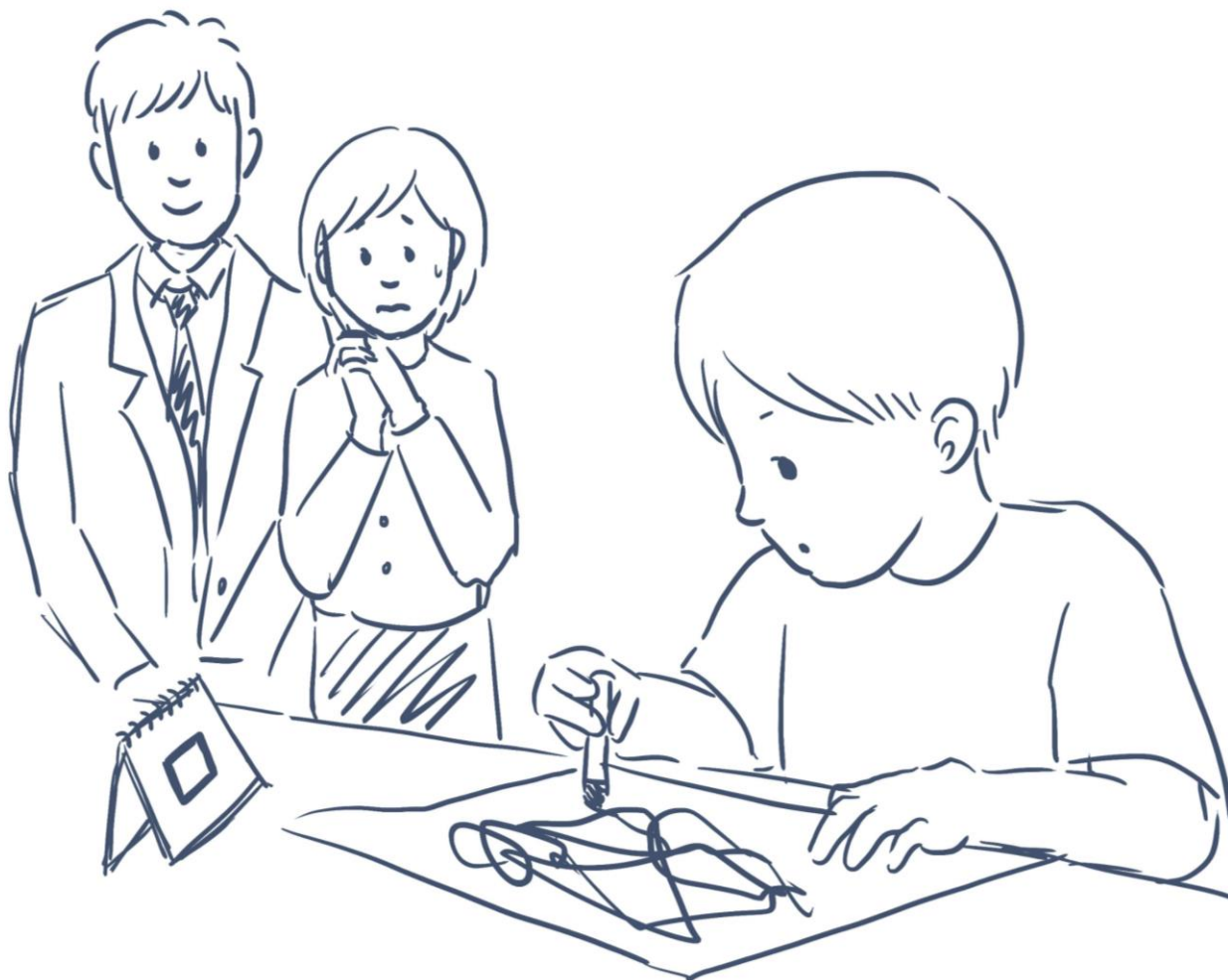
知的発達

83%

79%

76%

55%



聞き間違いが多いですか。

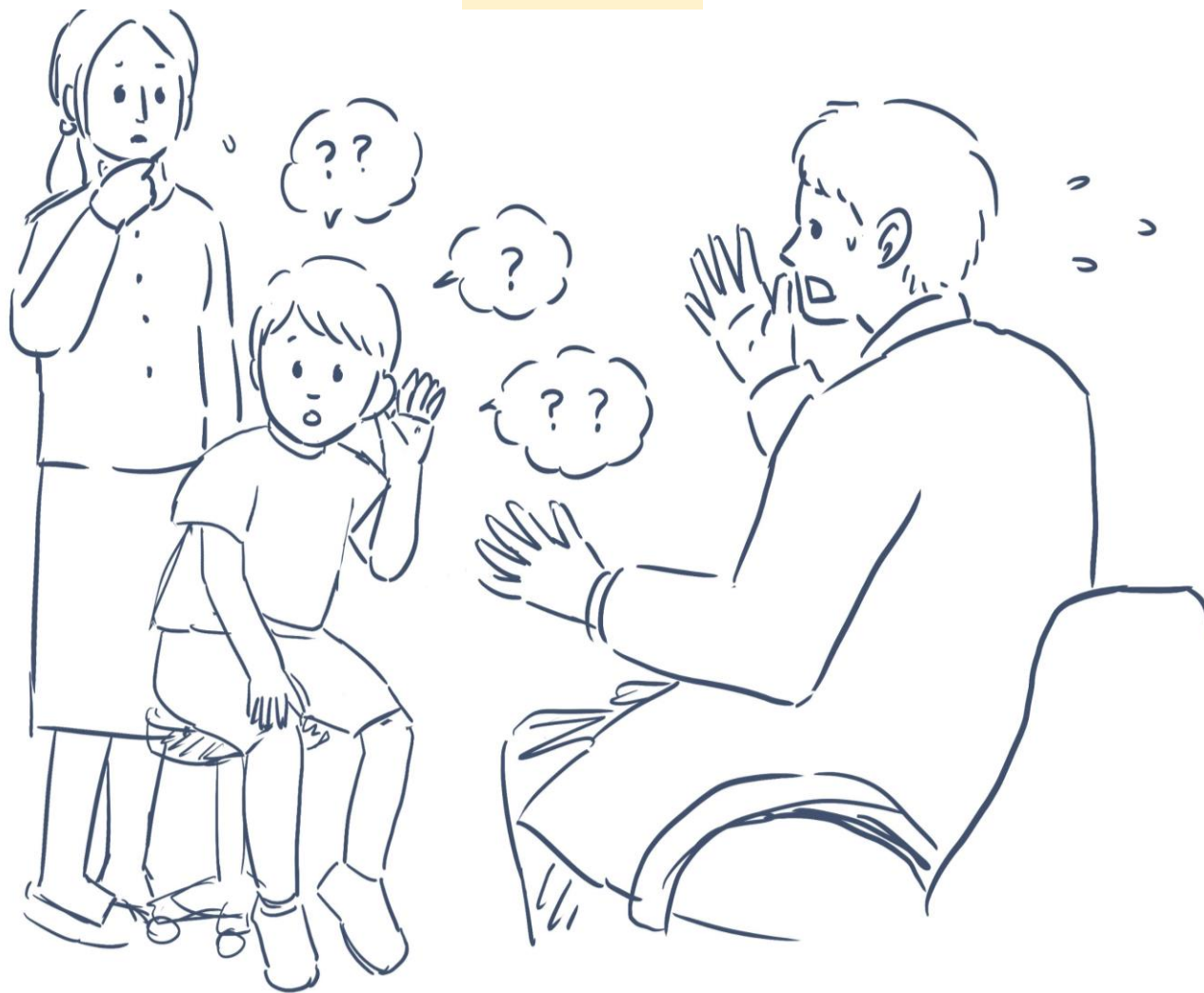
国の問診票	SDQ問診票
○	×

Control
20%

ADHD
14%

ASD
21%

知的発達
35%



はっきりした発音で話ができますか。

(力行・サ行がタ行に置き換わったり、不明瞭な発音がありませんか。)

国の問診票

SDQ問診票

○

×

Control

ADHD

ASD

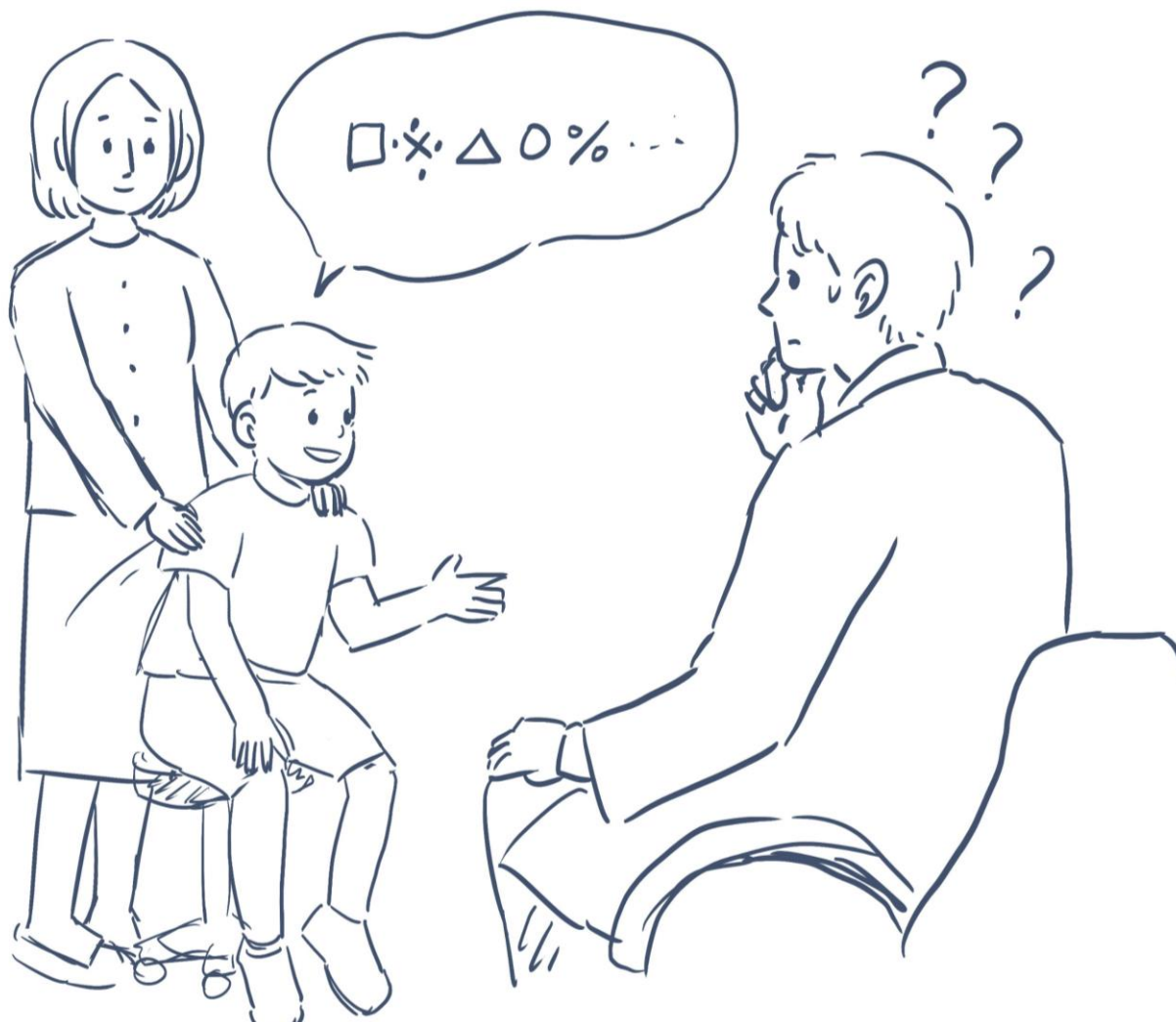
知的発達

88%

78%

79%

40%



SDQのピットホール

1. SDQのみでは、知的発達症を見逃す可能性がある。
 - 小学校高学年での不登校の要因
 - 多動・衝動性とは異なる目立ちにくい症状
 - 一次健診のときより、他の質問を併用すること
2. バイオサイコソーシャル（Bio-Psycho-Social）な支援提供
 - 発達障害スクリーニング以外の視点
 - 食事・運動・睡眠・メディア・事故予防・親子関係・子育て・他

研究班：国の5歳児健診問診票活用の推奨

こども家庭庁からの事務通知

○ なお、二段階方式を実施する場合には、5歳児健診を実施する体制の構築や質の担保の確保等に向けて、地域の医師会等と定期的な協議を続ける必要があります。

具体的には、地域の医師会等と連携の上、

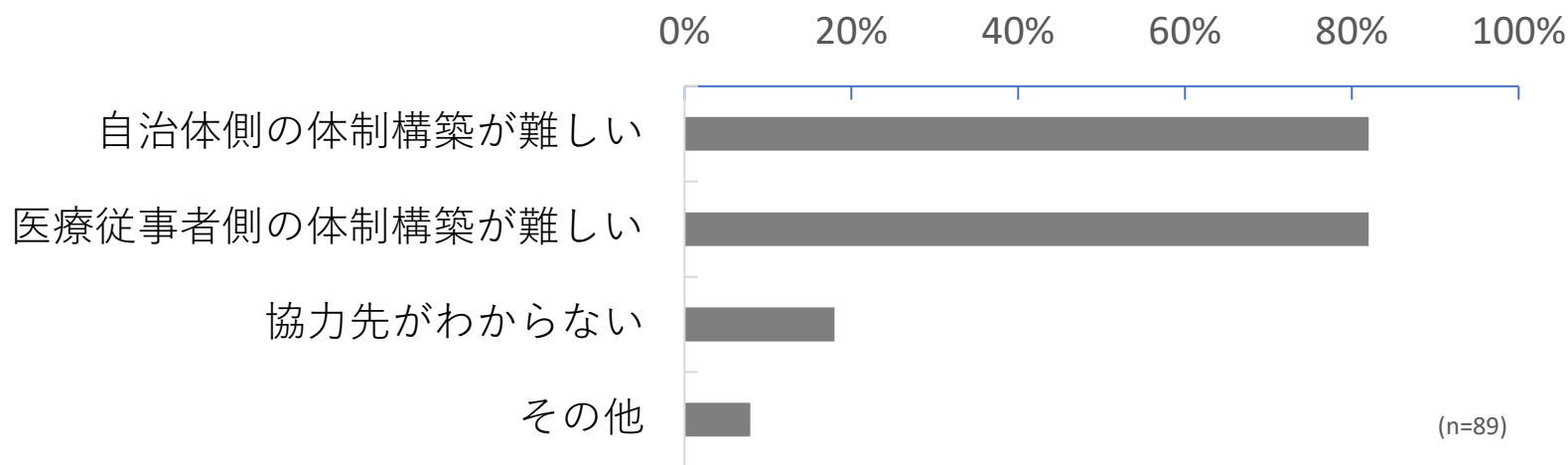
- ・ 一段階目として実施する聞き取りやアンケート等の方法や内容についての継続的な検証と改善
 - ・ 二段階目の医師による健診の受診勧奨の基準の検討
 - ・ 一段階目、二段階目を含めた5歳児健診全体の実施方法についての検討
 - ・ 健診の結果を踏まえた適切なフォローアップ体制の整備
- 等が挙げられます。

こども家庭庁からの事務通知

- このほか、二段階方式により5歳児健診を実施する場合には、
 - ① 発達等に課題のある幼児等の判断については、保育所等とも連携し、普段から当該幼児と関わりのある保育士等からの聞き取り等により、集団生活におけるこどもの様子を踏まえて適切に行うこと
 - ② 保育所等に通っていない幼児（いわゆる未就園児）等、①による判断が困難な幼児については、健診の対象とすること
 - ③ 発達等への課題が指摘されていない場合でも、必要に応じて、適切な生活習慣を身につけるための保健指導や育児に関する相談等の子育て支援を行うこと
- 等、実効性のある健診を実施いただくようお願いいたします。

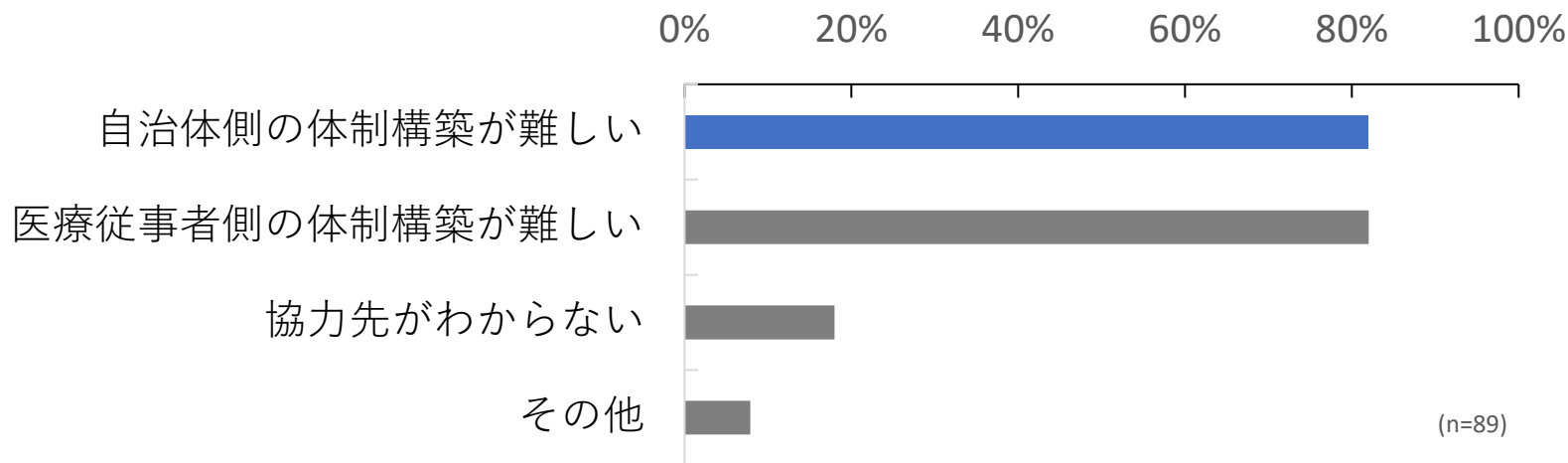
令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

体制構築段階の課題



令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

体制構築段階の課題



どう進めていけば良いのか、関係機関との連携の仕方等も含めて、アドバイスが欲しい。

児童福祉と保健部門の連携

教育との連携はどのようなやり方をしているのか知りたい。

保育園幼稚園との連携方法、健診結果の保護者や園への共有方法をどのように実施しているか

5歳児健診に携わる関係機関をどのように選定したか。

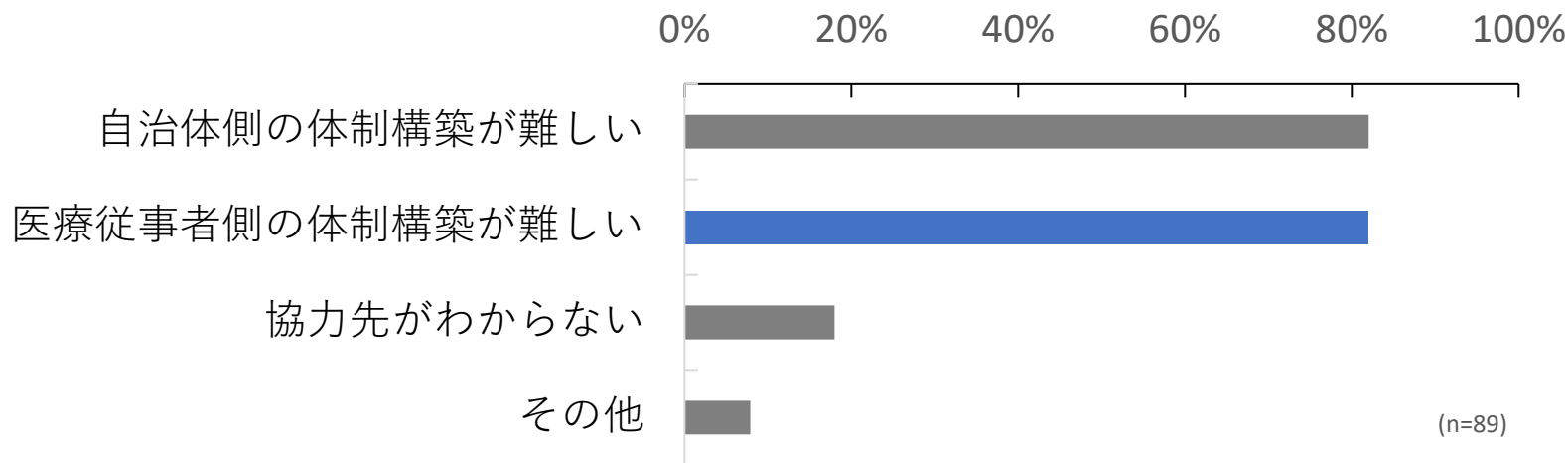
庁内の関係課部署（特に教育関係）の温度差があり、連絡連携の困難さを感じています。

教育部門（教育委員会）との連携、療育支援の体制

支援を担う各関係機関との連携のための調整

令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

体制構築段階の課題



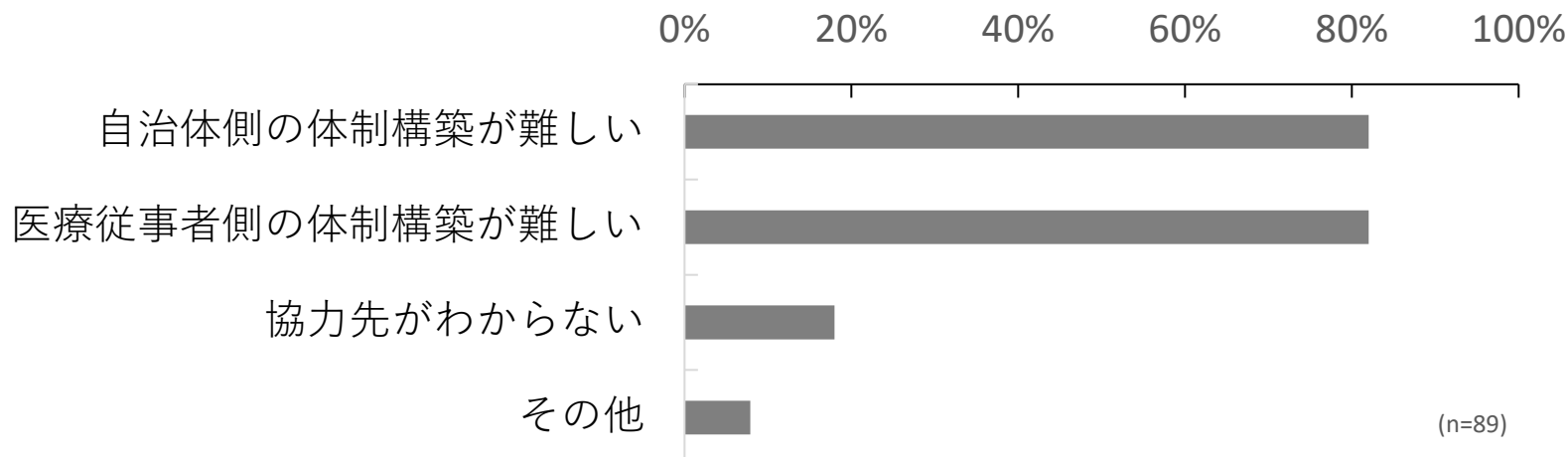
地域のかかりつけ医に、健診当日やフォローアップで関わっていただきたいが、医師不足が懸念されている。発達障害の専門医だけでなく、小児科医や内科医に協力いただくためのご助言や、国としての方策があればご教示いただきたい。

心理士の確保をどのようにしているのか。

また、当市ではこれまで乳幼児相談健診における心理士の活用ができておらず、これから予算要求と募集をかける予定です。心理士の人材発掘は大変困難であるとお聞きしておりますが、ご助言賜りますようお願いいたします。

令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

体制構築段階の課題



5歳児健診

令和5年度研修で健康診査票・問診票を作成し、関係団体に意見照会・成育医療等分科会で議論の上、自治体に周知。

問診・診察・評価

- ・情報集約(過去の健診結果、家庭環境、保育所情報等)
- ・発達等の評価
- ・困り感の把握
- ・保護者への説明 等

【健診に関わる職種の例】

医師、保健師、心理職、保育士、教育職、作業療法士・運動指導士、言語聴覚士 等

専門相談

保護者との共有

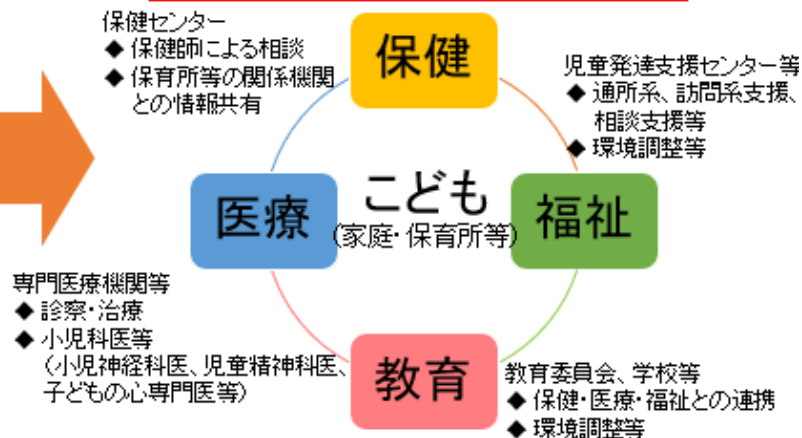
- ・健診後の不安の傾聴
- ・保護者の気づきを促す
- ・多職種による助言

健診後カンファレンス

多職種による評価、支援の必要性の検討

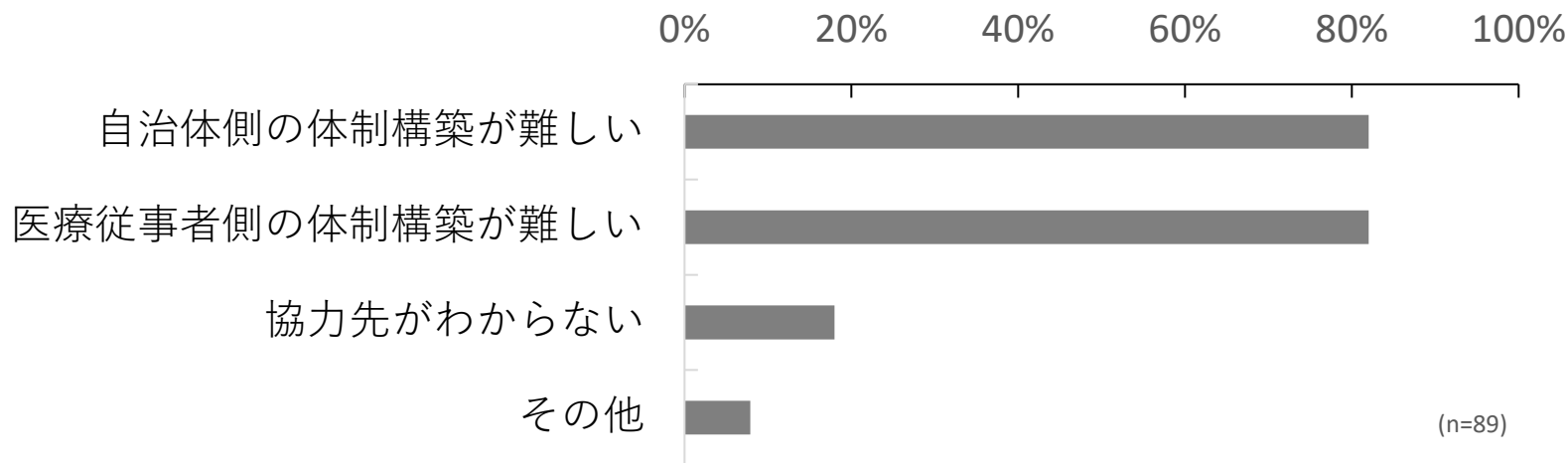
地域のフォローアップ体制

地域のリソースを使った支援体制(受け皿)を構築

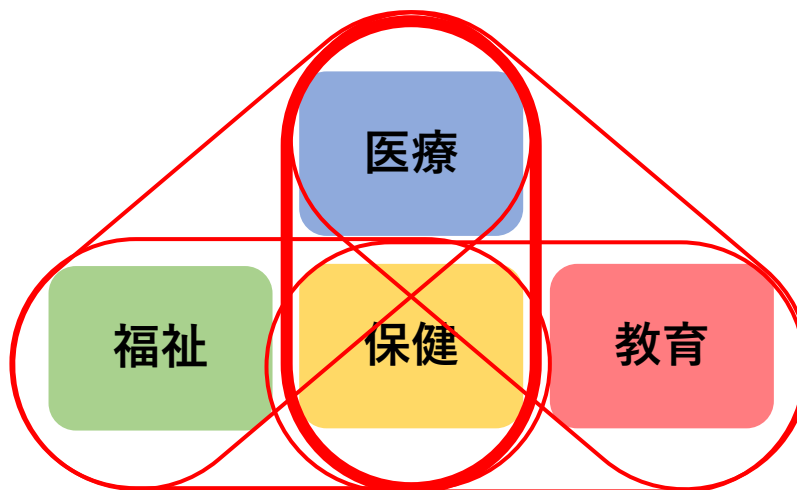


令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

体制構築段階の課題



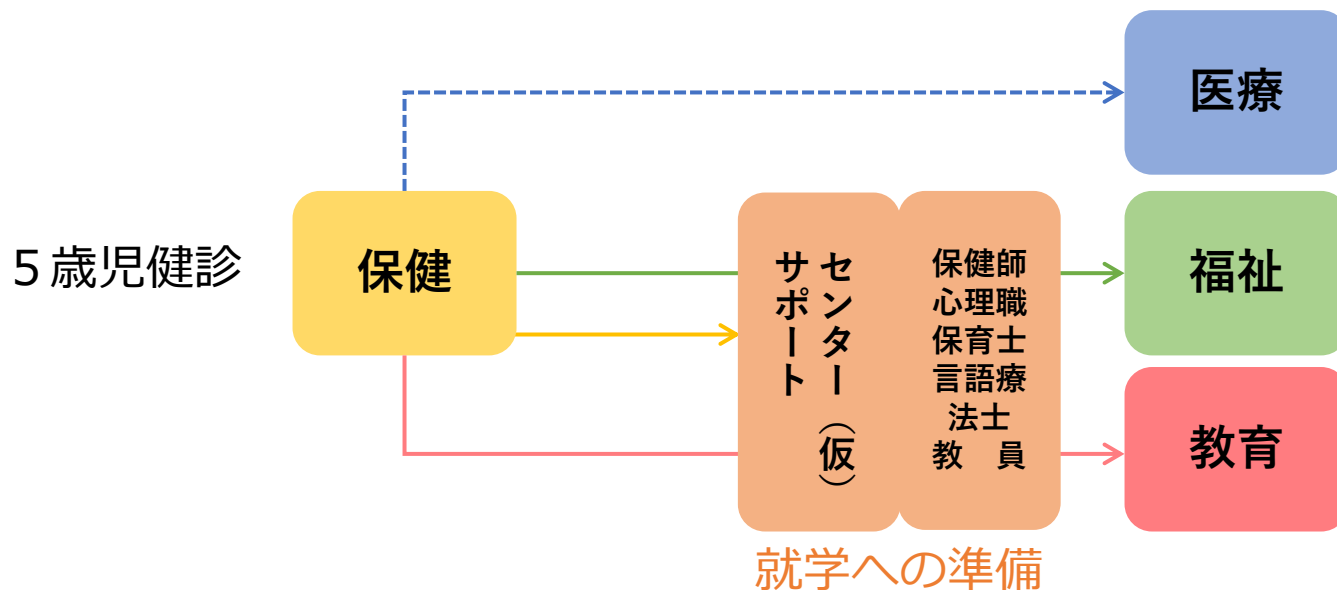
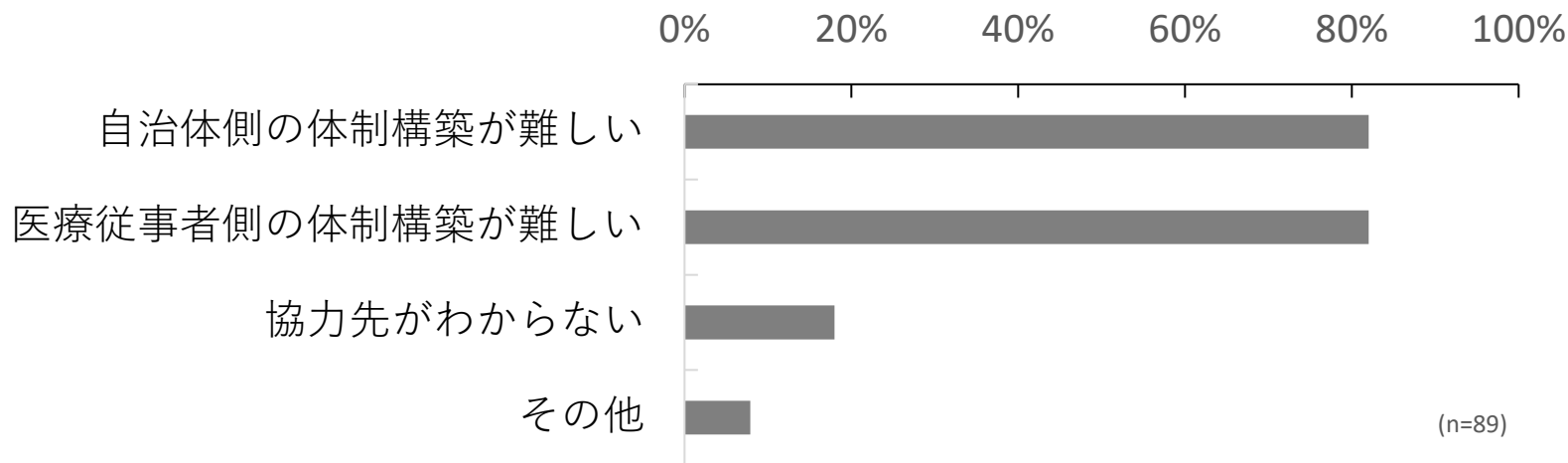
児童虐待
社会的擁護
発達支援



不登校
特別支援教育
いじめ

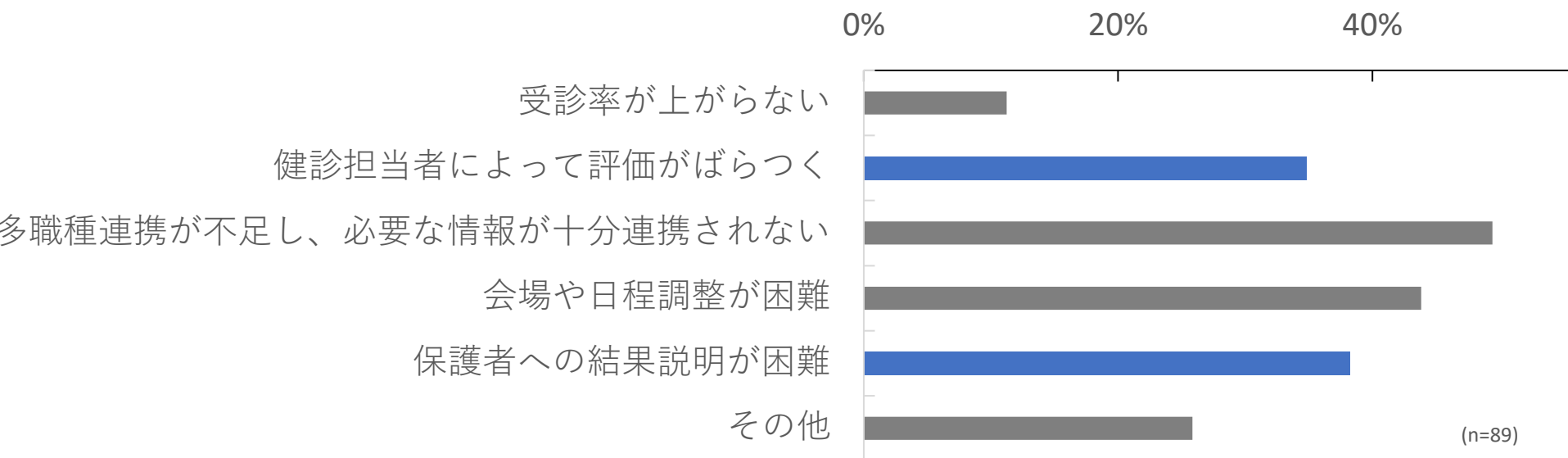
令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

体制構築段階の課題



令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

実施段階の課題

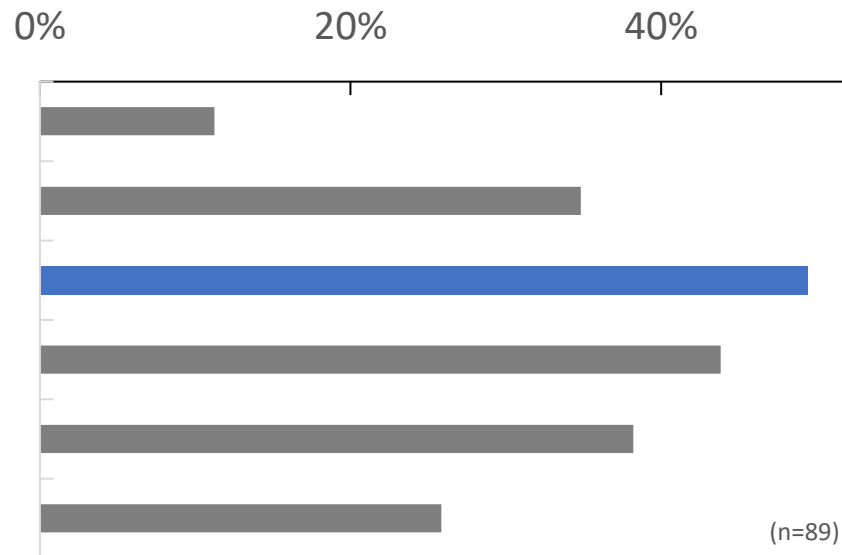


5歳児健診における医師の役割と課題

令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

実施段階の課題

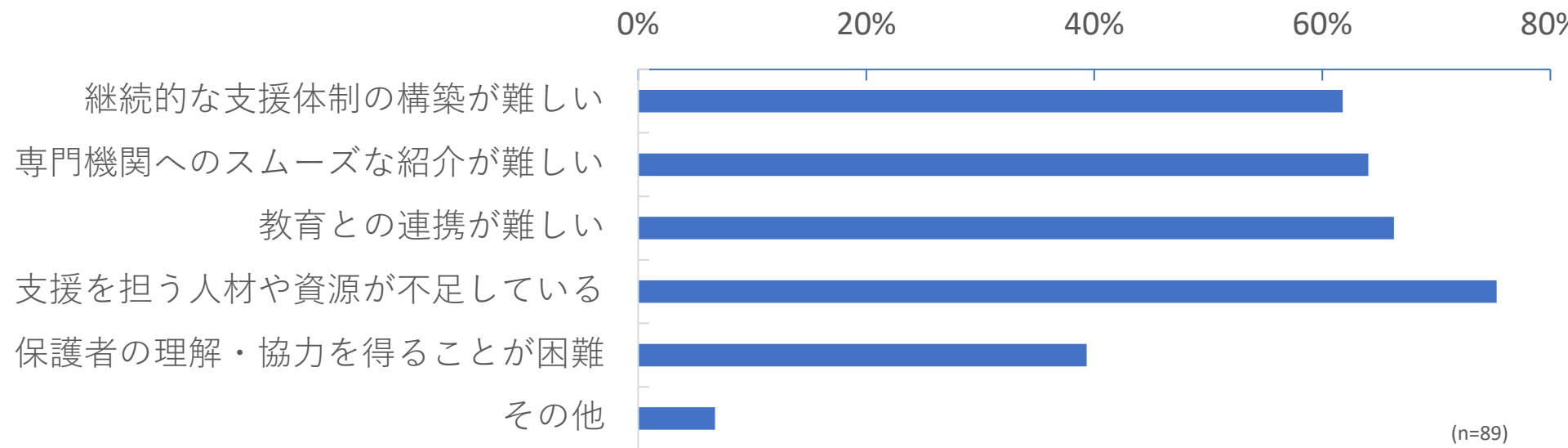
受診率が上がらない
健診担当者によって評価がばらつく
多職種連携が不足し、必要な情報が十分連携されない
会場や日程調整が困難
保護者への結果説明が困難
その他



The image shows two sample forms from the questionnaire. The left form is a detailed checklist for maternal and child health guidance, and the right form is a summary table for the same.

令和7年度 母子保健指導者養成研修会（対面研修）事前アンケート

フォローアップ段階の課題



企画段階＋体制構築 = フォローアップ段階

5歳児健康診査（まとめ）

実施内容とフォローアップ体制について

□企画段階

- 医師会と協議し、キーパーソンを中心に、他部署からなるプロジェクトチームの形成
(課長クラス・部長クラスの交渉)

□体制段階

- 事例集をテンプレートとして、スモールステップで、モデル事業から開始
- 始める前から課題を並べるより、始めてから課題を並べ、ひとつずつ解決策検討

5歳児健康診査（まとめ）

実施内容とフォローアップ体制について

□ 体制段階

- 中間施設の役目。療育支援・教育支援手前の相談事業の充実
(保護者の気づきと受け入れのために)

□ 実施段階

- 保健師と健診医の役割の明確化
(伝える人は誰か)

□ フォローアップ段階

- 幼稚園・保育園・認定こども園等の協力
(知っている人は誰か)
- 企画段階 + 体制段階 = フォローアップ段階



1、2、3、4、5

出演者より掲載の許可を得ています。

令和6年度こども家庭科学研究費補助金 成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
こどもの健やかな成長・発達のためのバイオサイコソーシャルの観点（身体的・精神的・社会的な観点）からの切れ目のない支援の推進のための研究



5歳児健康診査（お願い）

親子関係 の観察もお願いします。





ご清聴ありがとうございました。